

第7章 デジタルの利用

1 日常生活における各活動でのデジタルの利用状況

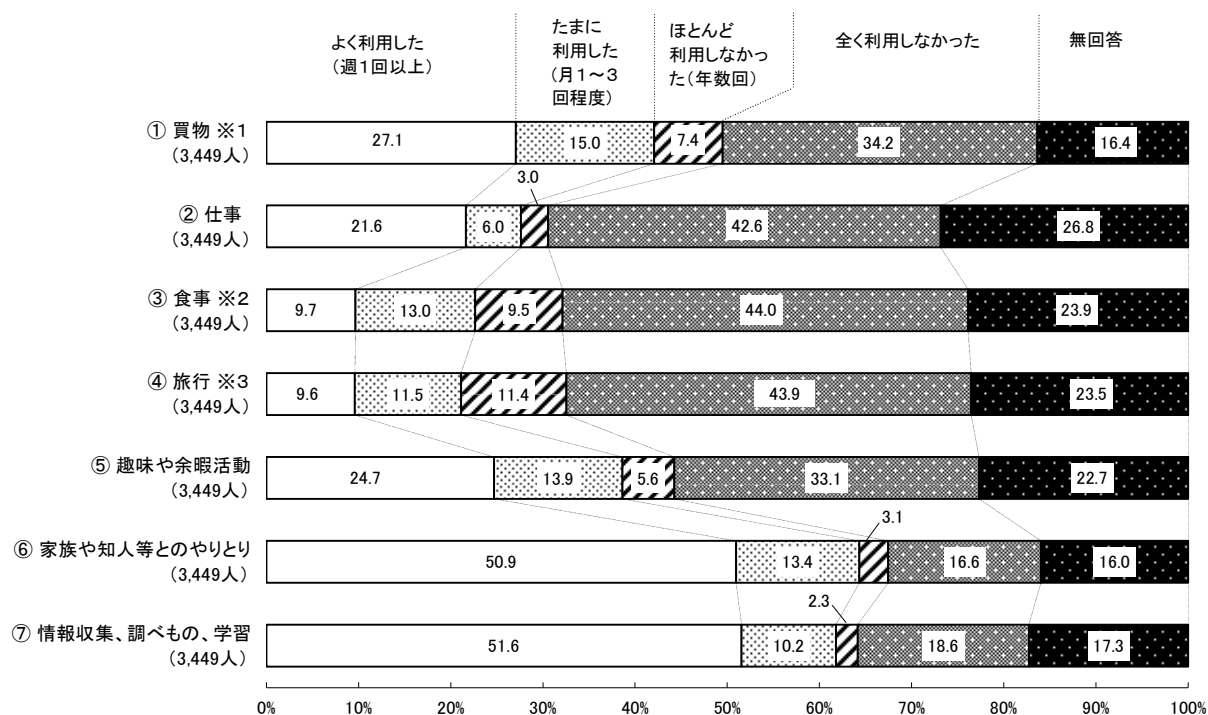
日常生活でデジタルを「よく利用した（週1回以上）」の割合は、「情報収集、調べもの、学習」が最も高く、約5割

日常生活における以下の①～⑦の各活動でのデジタルの利用状況を聞いたところ、「よく利用した（週1回以上）」の割合は「⑦情報収集、調べもの、学習」が51.6%で最も高く、次いで「⑥家族や知人等とのやりとり」が50.9%となっている。（図7-1）

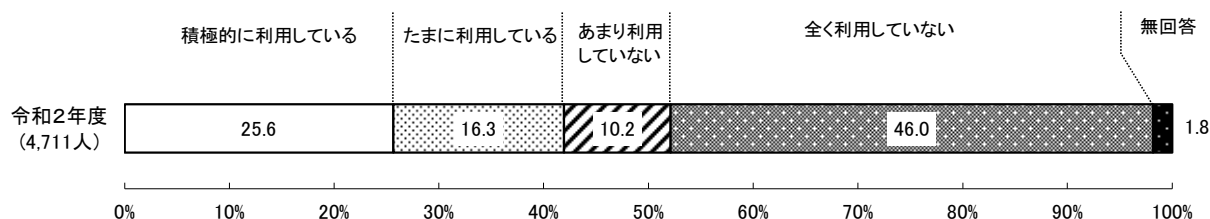
※ デジタルの利用とは

パソコン、スマートフォンなどを使いインターネットでウェブサイト（ホームページ）から情報を得ること、アプリの利用、メール、SNSの投稿や特定の相手とのやり取りなど広く含む。

図7-1 日常生活における各活動でのデジタルの利用状況



【参考】インターネットや情報通信機器の利用状況



（注1）※1の「買物」とは、ネットショッピングの利用や、キャッシュレス決済などを指す。

（注2）※2の「食事」とは、レストランの予約や、配達サービスの利用などを指す。

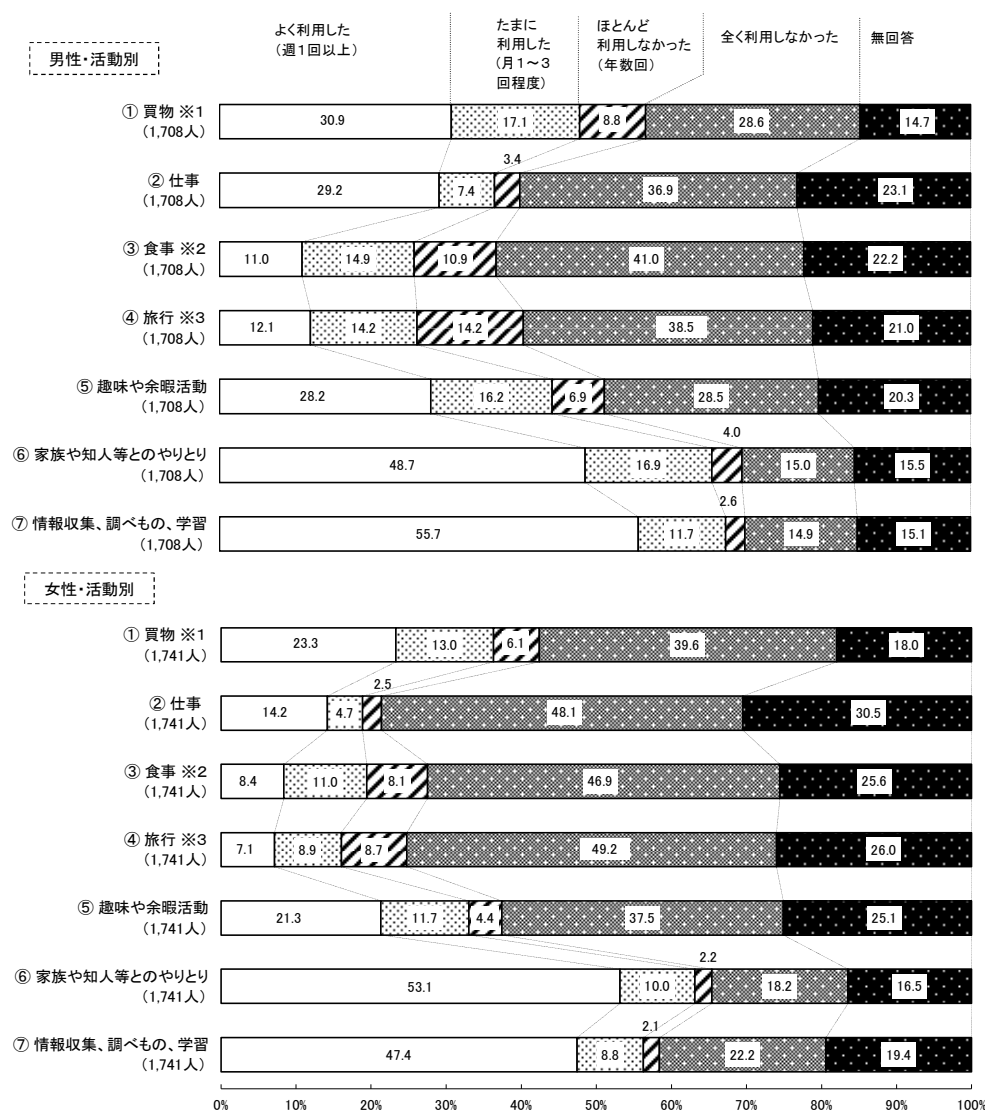
（注3）※3の「旅行」とは、交通機関の予約や、ホテルの予約などを指す。

(1) 日常生活における各活動でのデジタルの利用状況－性別

「仕事」でデジタルを「よく利用した（週1回以上）」割合は男性 29.2%、女性 14.2%

日常生活における以下の①～⑦の各活動でのデジタルの利用状況を性別でみると、「よく利用した（週1回以上）」の割合は、男性では「⑦情報収集、調べもの、学習」が 55.7% で最も高く、次いで「⑥家族や知人等とのやりとり」が 48.7%、「①買い物」が 30.9% となっている。一方で女性では「⑥家族や知人等とのやりとり」が 53.1% で最も高く、次いで「⑦情報収集、調べもの、学習」が 47.4%、「①買い物」が 23.3% となっている。また、「②仕事」については、男性は 29.2%、女性は 14.2% で、男性の方が 15.0 ポイント高くなっている。（図 7-2）

図 7-2 日常生活における各活動でのデジタルの利用状況－性別



(注1) ※1の「買い物」とは、ネットショッピングの利用や、キャッシュレス決済などを指す。

(注2) ※2の「食事」とは、レストランの予約や、配達サービスの利用などを指す。

(注3) ※3の「旅行」とは、交通機関の予約や、ホテルの予約などを指す。

2 日常生活における各活動でのデジタルを利用しなかった理由

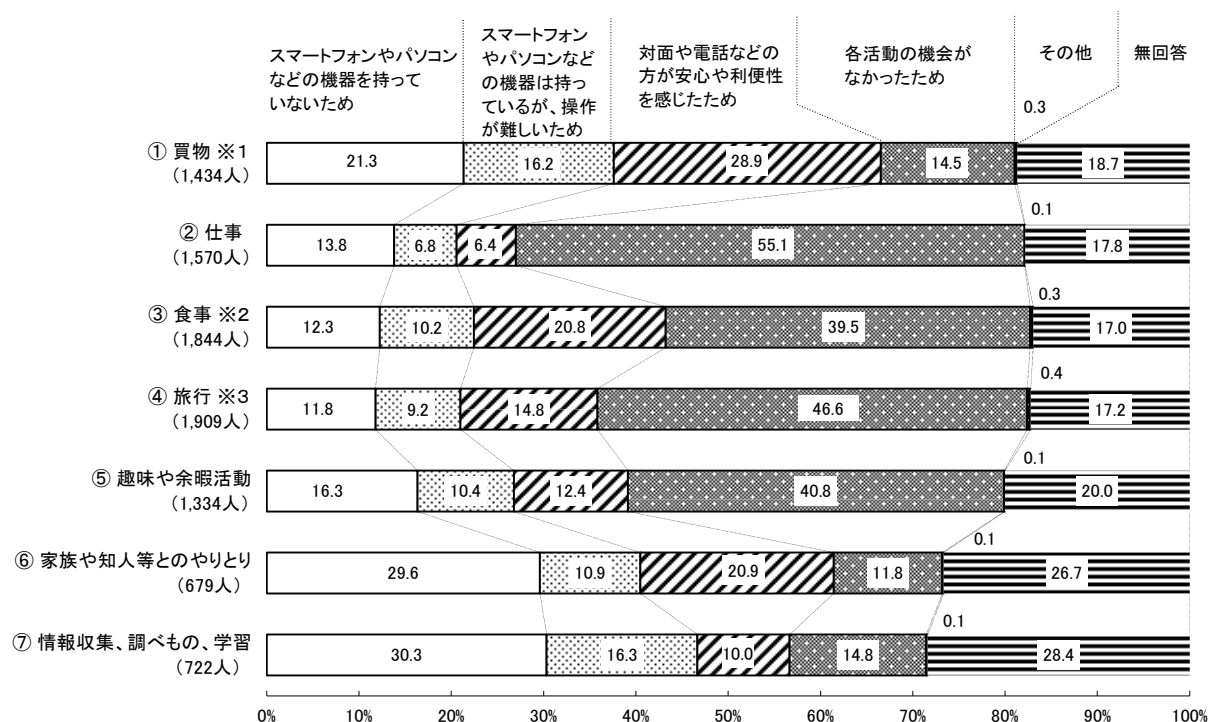
日常生活における以下の①～⑦の各活動でのデジタルの利用状況において、「ほとんど利用しなかった（年数回）」と「全く利用しなかった」と回答した人に理由を聞いた。

「②仕事」、「③食事」、「④旅行」及び「⑤趣味や余暇活動」ではいずれも「各活動の機会がなかったため」の割合が最も高くなっている（39.5%～55.1%）。

また、「⑥家族や知人等とのやりとり」及び「⑦情報収集、調べもの、学習」では「スマートフォンやパソコンなどの機器を持っていないため」が最も高くなっている（29.6%、30.3%）。

さらに、「①買い物」は「対面や電話などの方が安心や利便性を感じたため」が 28.9%と最も高くなっている。（図 7-3）

図 7-3 日常生活における各活動でのデジタルを利用しなかった理由



（注1）※1の「買物」とは、ネットショッピングの利用や、キャッシュレス決済などを指す。

（注2）※2の「食事」とは、レストランの予約や、配達サービスの利用などを指す。

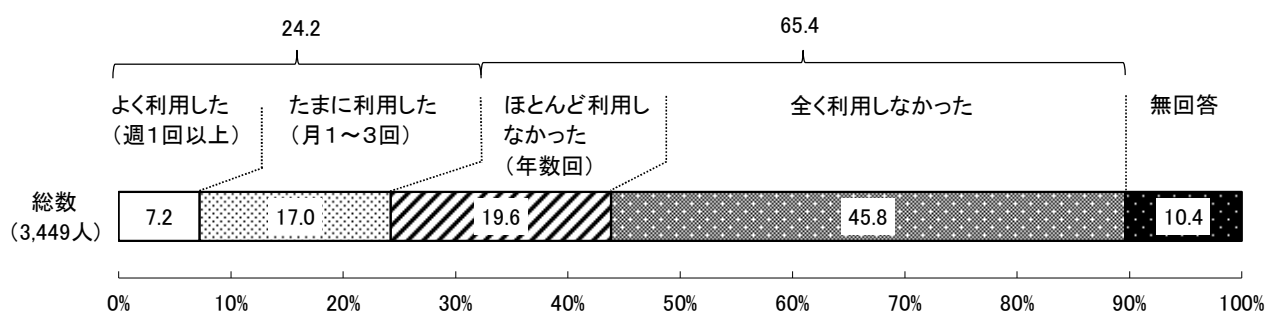
（注3）※3の「旅行」とは、交通機関の予約や、ホテルの予約などを指す。

3 行政サービスを受ける際のデジタルの利用状況

行政サービスを受ける際に、デジタルを「よく利用した（週1回以上）」及び「たまに利用した（月1～3回）」を合わせた割合は2割超

行政サービス（※）を受ける際のデジタルの利用状況を聞いたところ、「よく利用した（週1回以上）」と「たまに利用した（月1～3回）」を合わせた割合は24.2%となっており、「ほとんど利用しなかった（年数回）」と「全く利用しなかった」を合わせた割合は65.4%となっている。（図7-4）

図7-4 行政サービスを受ける際のデジタルの利用状況



（注）※の「行政サービス」とは、ここでは、自治体のホームページやアプリを活用して、必要な情報を得ることなども広く含む。

(1) 行政サービスを受ける際のデジタルの利用状況

一性、年齢階級、日常生活動作の状況（意思伝達）別

行政サービスを受ける際にデジタルを「利用した」割合は、年齢階級が上がるとともに減少

行政サービスを受ける際のデジタルの利用状況について、「よく利用した（週1回以上）」と「たまに利用した（月1～3回）」を合わせた「利用した」割合は、年齢階級別でみると、年齢階級が上がるにつれて低くなっており（38.7%～5.9%）、日常生活動作の状況（意思伝達）別にみると、日常生活に支障はない場合は28.2%、日常生活に支障がある場合は1.9%となっている。（表7-1）

表 7-1 行政サービスを受ける際のデジタルの利用状況

一性、年齢階級、日常生活動作の状況（意思伝達）別

		総 数	よく 利用 した (週1 回以 上)	た ま に 利 用 し た (月1 ～3 回)	ほ と ん ど 利 用 し な か っ た (年 数 回)	全 く 利 用 し な か っ た	無 回 答
総数		100.0 (3,449)	7.2 24.2	17.0	19.6	45.8	10.4
性別	男	100.0 (1,708)	8.0 27.2	19.2	23.0	41.3	8.5
	女	100.0 (1,741)	6.5 21.4	14.9	16.3	50.1	12.2
年齢階級別	65～69歳	100.0 (739)	10.3 38.7	28.4	25.8	30.3	5.1
	70～74歳	100.0 (745)	9.3 31.3	22.0	22.8	38.3	7.7
	75～79歳	100.0 (875)	6.6 22.7	16.1	20.2	46.1	11.0
	80～84歳	100.0 (551)	5.4 15.6	10.2	16.0	53.0	15.4
	85歳以上	100.0 (539)	3.0 5.9	3.0	9.3	69.6	15.2
(意 思 伝 達) 日 常 生 活 動 作 の 状 況	日常生活に支障はない	100.0 (2,417)	8.4 28.2	19.8	21.6	41.2	8.9
	日常生活にほとんど支障はない	100.0 (628)	5.4 19.7	14.3	18.0	52.9	9.4
	日常生活に多少支障がある	100.0 (242)	2.1 5.8	3.7	11.6	69.8	12.8
	日常生活に支障がある	100.0 (54)	1.9 1.9	-	-	83.3	14.8

4 行政サービスを受ける際にデジタルを利用しなかった理由

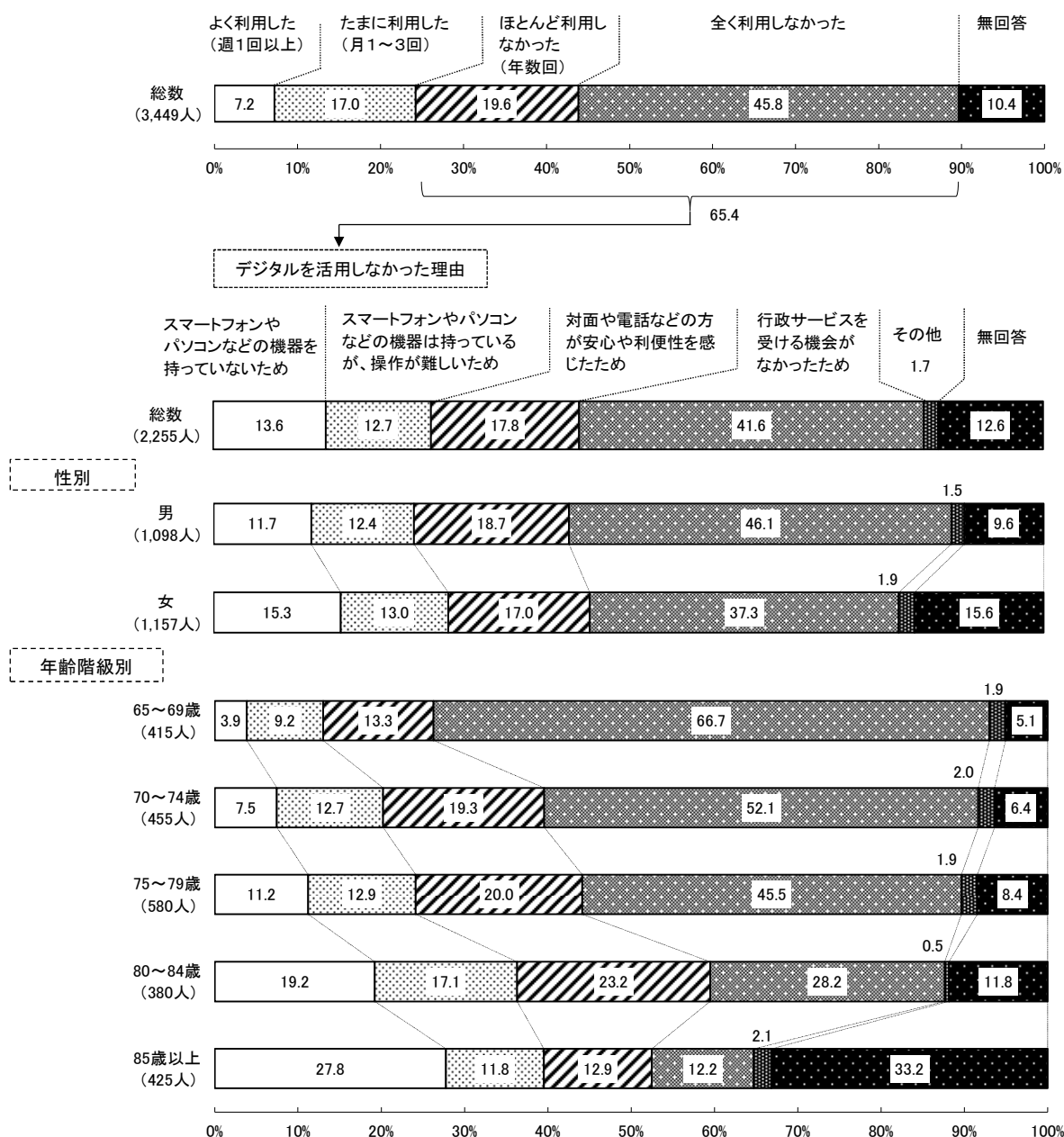
行政サービスを受ける際にデジタルを利用しなかった理由は、男女ともに「行政サービスを受ける機会がなかったため」の割合が最も高い

行政サービスを受ける際のデジタルの利用状況を聞いたところ、「ほとんど利用しなかった（年数回）」と「全く利用しなかった」を合わせた割合は65.4%となっている。

また、「ほとんど利用しなかった（年数回）」又は「全く利用しなかった」と回答した人（2,255人）に理由を聞いたところ、男女ともに「行政サービスを受ける機会がなかったため」の割合が最も高く（男性46.1%、女性37.3%）、次いで「対面や電話などの方が安心や利便性を感じたため」となっている（男性18.7%、女性17.0%）。（図7-5）

図7-5 行政サービスを受ける際のデジタルの利用状況、利用しなかった理由

一性、年齢階級別

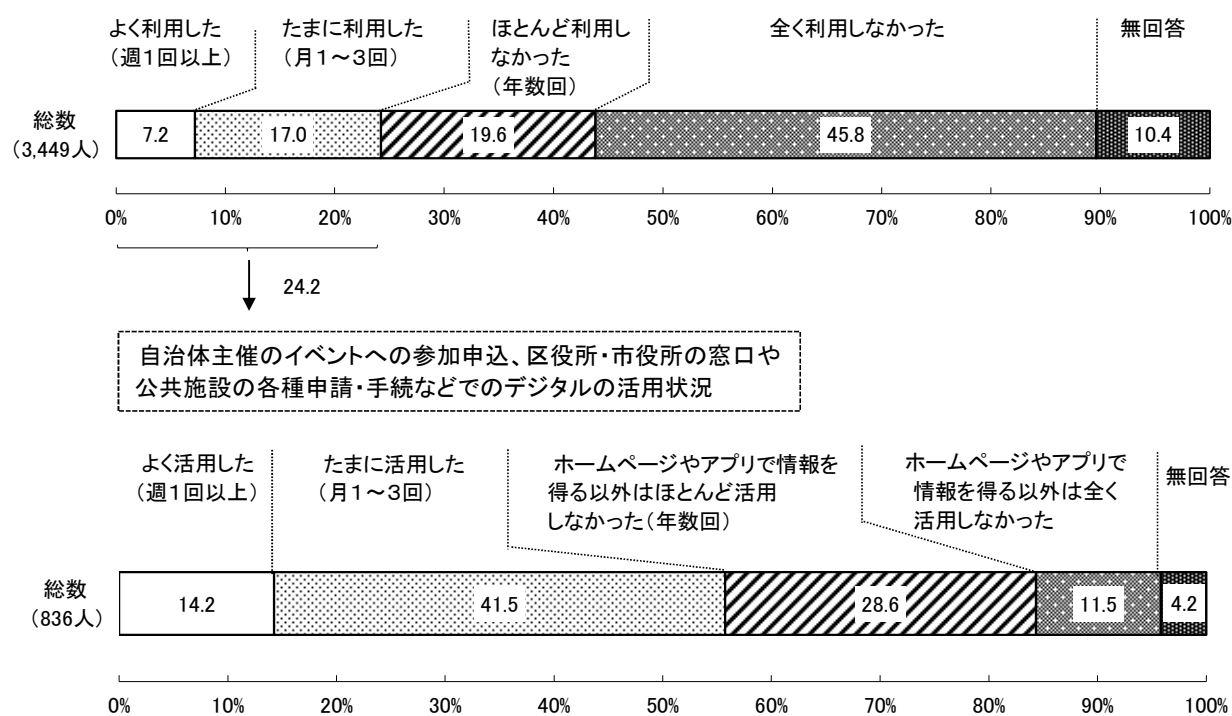


5 自治体主催のイベントへの参加申込、区役所・市役所の窓口や公共施設の各種申請・手続などでのデジタルの活用状況

自治体主催のイベントへの参加申込、区役所・市役所の窓口や公共施設の各種申請・手続などでは、デジタルを「たまに活用した（月１～３回）」割合が最も高い

行政サービスを受ける際のデジタルの利用状況について、「よく利用した（週１回以上）」と「たまに利用した（月１～３回）」と回答した人（836 人）に、自治体主催のイベントへの参加申込、区役所・市役所の窓口や公共施設の各種申請・手続などでのデジタルの活用状況を聞いた。「よく活用した（週１回以上）」割合は 14.2%、「たまに活用した（月１～３回）」割合は 41.5%となっている。（図 7-6）

図 7-6 行政サービスを受ける際のデジタルの利用状況、自治体主催のイベントへの参加申込、区役所・市役所の窓口や公共施設の各種申請・手続などでのデジタルの活用状況



(1) 自治体主催のイベントへの参加申込、区役所・市役所の窓口や公共施設の各種申請・
 手続などでのデジタルの活用状況一性・年齢階級・世帯類型別

行政サービスを受ける際のデジタルの利用状況について、「よく利用した（週1回以上）」と「たまに利用した（月1～3回）」と回答した人（836人）に、自治体主催のイベントへの参加申込、区役所・市役所の窓口や公共施設の各種申請・手続などでのデジタルの活用状況を聞いたところ、「たまに活用した（月1～3回）」割合は、男性46.1%、女性35.8%で男性の方が10.3ポイント高くなっている。一方で、「ホームページやアプリで情報を得る以外は全く活用しなかった」割合は、男性6.9%、女性17.2%で女性の方が10.3%高くなっている。（表7-2）

表 7-2 自治体主催のイベントへの参加申込、区役所・市役所の窓口や公共施設の各種申請・手続などでのデジタルの活用状況一性・年齢階級・世帯類型別

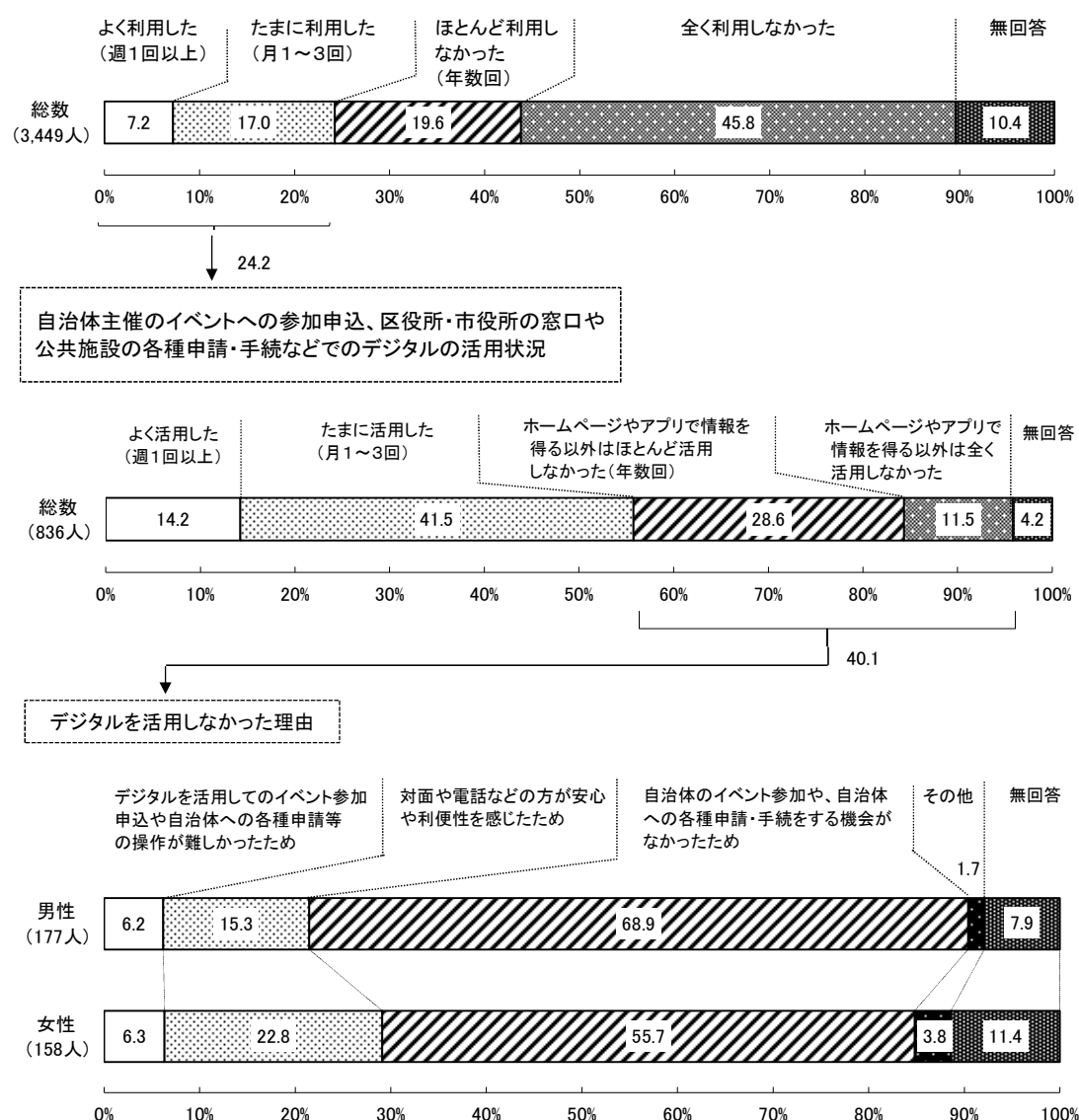
		総数	よく活用した (週1回以上)	たまに活用した (月1～3回)	ホームページやアプリで情報を得ることはほとんど活用しなかった (年数回)	ホームページやアプリで情報を得ることは全く活用しなかった	無回答
総数		100.0 (836)	14.2	41.5	28.6	11.5	4.2
性別	男	100.0 (464)	13.4	<u>46.1</u>	31.3	<u>6.9</u>	2.4
	女	100.0 (372)	15.3	<u>35.8</u>	25.3	<u>17.2</u>	6.5
年齢階級別	65～69歳	100.0 (286)	11.2	45.5	31.1	10.5	1.7
	70～74歳	100.0 (233)	15.9	40.8	32.2	6.9	4.3
	75～79歳	100.0 (199)	14.6	38.2	26.1	16.1	5.0
	80～84歳	100.0 (86)	15.1	37.2	23.3	17.4	7.0
	85歳以上	100.0 (32)	25.0	43.8	9.4	9.4	12.5
世帯類型別	高齢者のみの世帯	100.0 (521)	15.2	40.5	27.4	12.5	4.4
	ひとり暮らし	100.0 (228)	14.9	35.1	28.9	15.8	5.3
	配偶者と二人暮らし	100.0 (269)	13.8	46.5	26.0	10.0	3.7
	その他	100.0 (24)	33.3	25.0	29.2	8.3	4.2
	高齢者以外(65歳未満)がいる世帯	100.0 (301)	12.3	42.9	31.2	9.6	4.0

6 自治体主催のイベントへの参加申込、区役所・市役所の窓口や公共施設の各種申請・手続などでデジタルを活用しなかった理由

行政サービスを受ける際のデジタルの利用状況について、「よく利用した（週1回以上）」と「たまに利用した（月1～3回）」と回答した人（836人）に、自治体主催のイベントへの参加申込、区役所・市役所の窓口や公共施設の各種申請・手続などでのデジタルの活用状況についてきいたところ、「ホームページやアプリで情報を得る以外は全く活用しなかった」と「ホームページやアプリで情報を得る以外は全く活用しなかった」を合わせた割合は40.1%となっている。

「ホームページやアプリで情報を得る以外は全く活用しなかった」と「ホームページやアプリで情報を得る以外は全く活用しなかった」と回答した人（335人）に理由をきいたところ、「自治体のイベント参加や、自治体への各種申請・手続をする機会がなかったため」の割合は、男性68.9%、女性55.7%で男性の方が13.2ポイント高くなっている。（図7-7）

図7-7 行政サービスを受ける際のデジタルの利用状況、自治体主催のイベントへの参加申込、区役所・市役所の窓口や公共施設の各種申請・手続などでのデジタルの活用状況、活用しなかった理由－性別



第8章 コミュニケーション

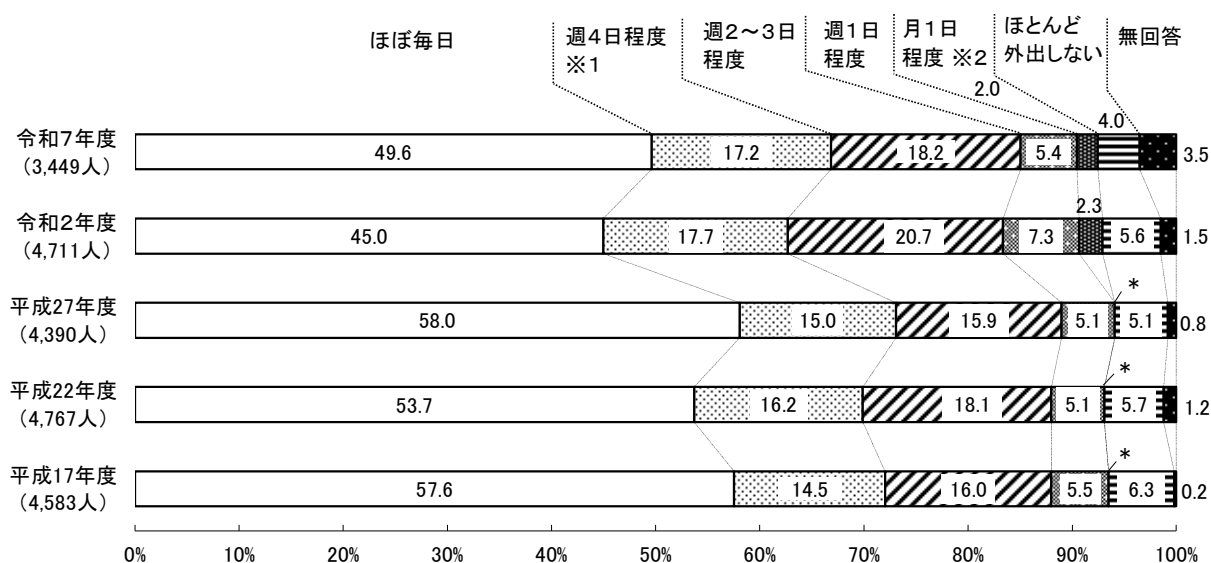
1 外出の頻度

外出の頻度は、「ほぼ毎日」の割合が最も高く、49.6%

通常どれくらいの頻度で外出するかを聞いたところ、「ほぼ毎日」の割合が49.6%で最も高く、次いで「週2～3日程度」が18.2%、「週4日程度」が17.2%となっている。

令和2年度調査と比べると、「ほぼ毎日」の割合は4.6ポイント増加している。(図8-1)

図8-1 外出の頻度—過去調査との比較



(注1) 平成27年度以前の「週〇日程度」の選択肢は、いずれも「週〇回程度」と回数表記であり、1日に2回以上外出する場合は、1回と数えた。

(注2) ※1は、平成17年度調査では「週4回以上」としていた。

(注3) ※2は、平成17年度から平成27年度調査では選択肢を設けていなかった。

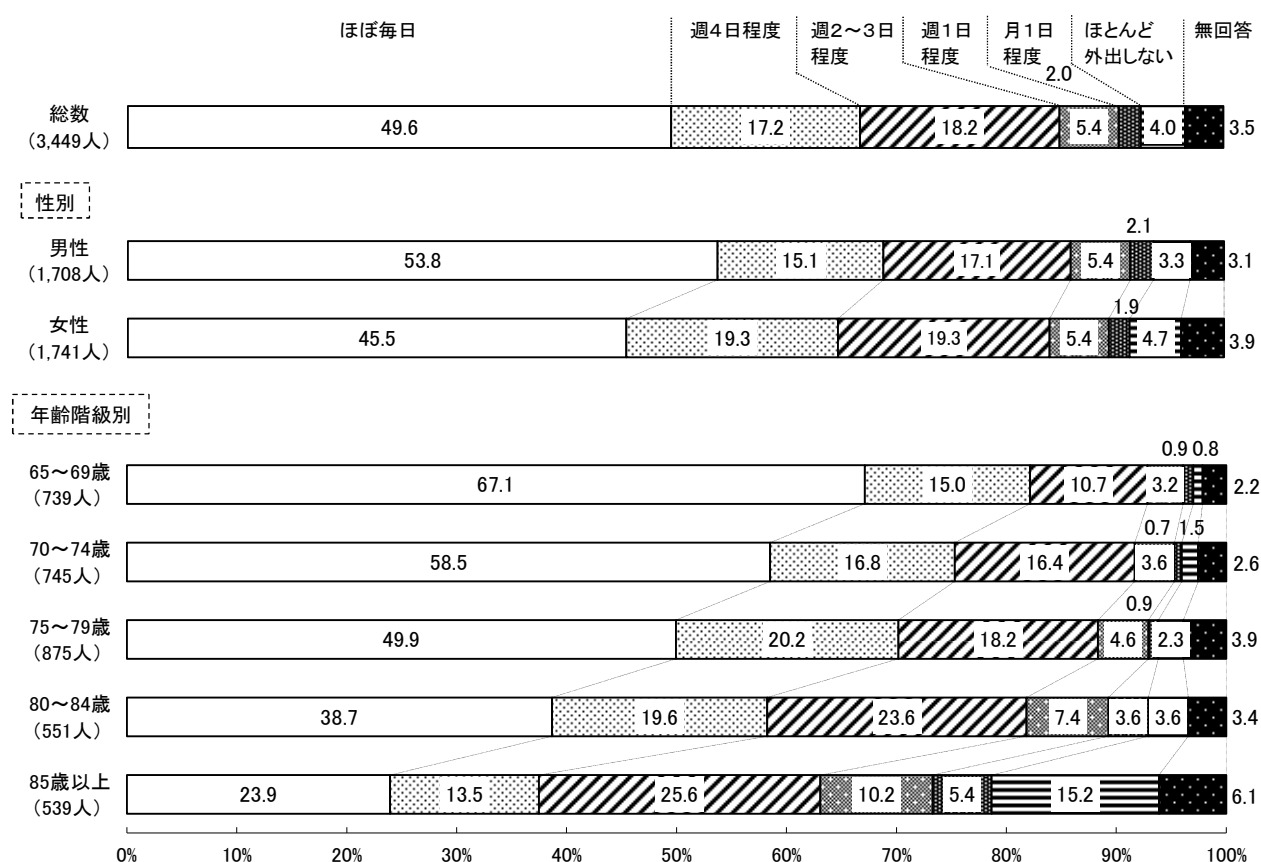
(1) 外出の頻度－性、年齢階級別

85 歳以上では、「ほとんど外出しない」人が 15.2%

外出の頻度を性別でみると、「ほぼ毎日」の割合は、男性 53.8%、女性 45.5%と、男性の方が 8.3 ポイント高くなっている。

年齢階級別にみると、年齢が上がるにつれて「ほぼ毎日」の割合が低くなり、85 歳以上では、23.9%となっている。一方、「ほとんど外出しない」の割合は、85 歳以上では 15.2%で、他の年齢階級に比べて高くなっている。(図 8-2)

図 8-2 外出の頻度－性、年齢階級別



(2) 外出の頻度－健康状態、動作能力類型、近所付き合いの程度別

外出の頻度が「ほぼ毎日」の割合は、健康状態を「よい」と考える人では約6割

外出の頻度を健康状態別にみると、「ほぼ毎日」の割合は、健康状態をよいと考える人では61.9%となっている。一方、「ほとんど外出しない」の割合は、健康状態をよくないと考える人では11.7%となっている。

動作能力類型別でみると、「ほぼ毎日」と「週4日程度」を合わせた割合は、比較的重い障害のある高齢者が58.7%、軽い障害のある高齢者が74.7%、障害のない高齢者が77.0%となっている。

近所付き合いの程度別でみると、付き合いがない人では「ほとんど外出しない」割合が10.8%となっており、他の近所付き合いの程度の人と比べて高くなっている。(表8-1)

表 8-1 外出の頻度－健康状態、動作能力類型、近所付き合いの程度別

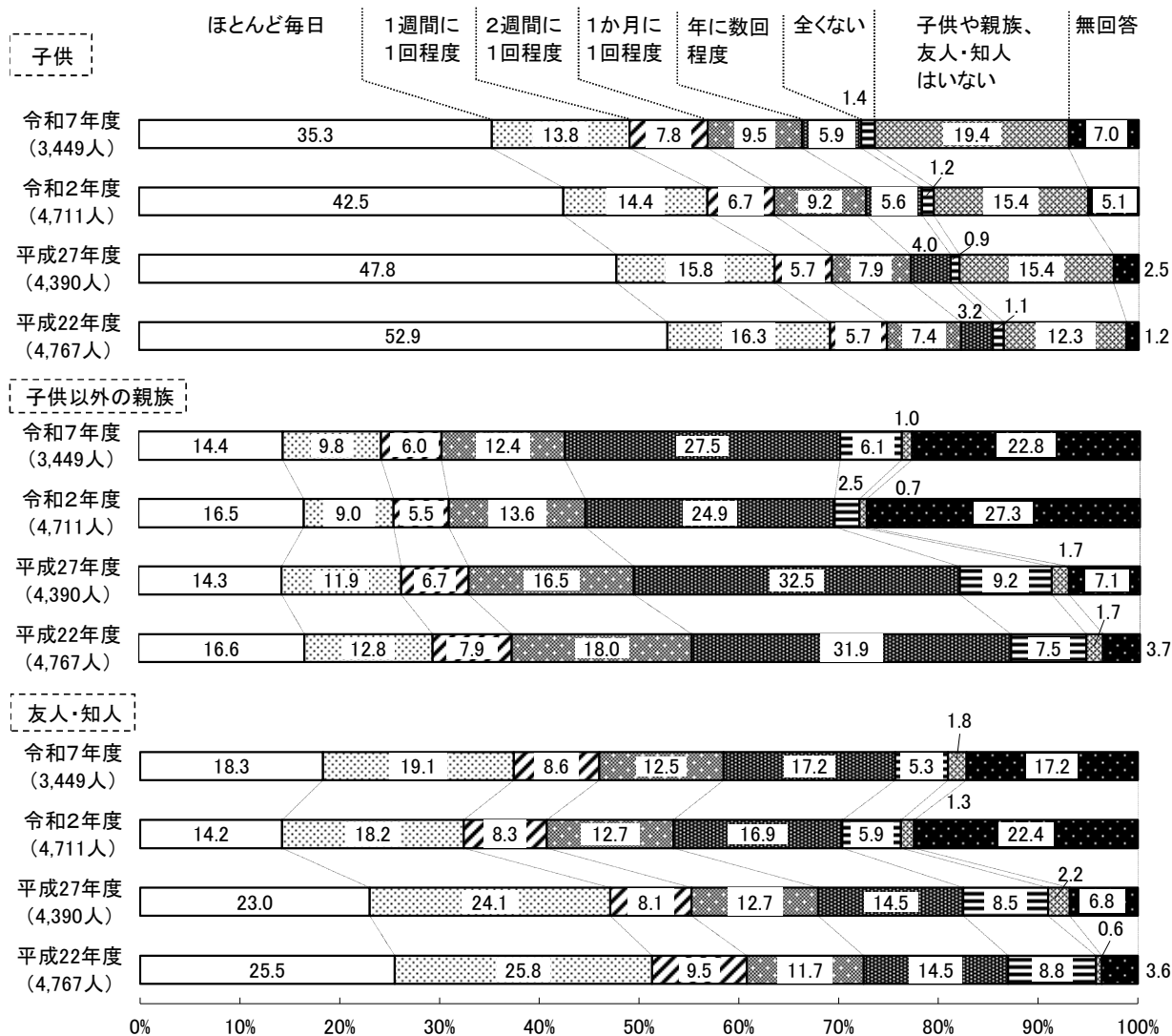
		総 数	ほ ぼ 毎 日	週 4 日 程 度	程 週 度 2 ～ 3 日	週 1 日 程 度	月 1 日 程 度	外 ほ と ん ど し ん な い	無 回 答
総数		100.0 (3,449)	49.6	17.2	18.2	5.4	2.0	4.0	3.5
健康 状 態 別	よい	100.0 (565)	<u>61.9</u>	15.9	13.1	3.2	1.4	0.5	3.9
	まあよい	100.0 (779)	62.8	18.7	11.8	2.7	0.6	0.9	2.4
	ふつう	100.0 (1,261)	49.2	18.6	20.8	6.2	1.7	1.3	2.3
	あまりよくない	100.0 (485)	34.8	19.4	25.8	7.6	3.3	6.2	2.9
	よくない	100.0 (77)	31.2	9.1	28.6	10.4	5.2	<u>11.7</u>	3.9
動 作 能 力 類 型 別	寝たきりなどの高齢者	100.0 (274)	7.3	9.1	21.5	14.2	11.3	30.7	5.8
	比較的重い障害のある高齢者	100.0 (392)	<u>42.3</u>	<u>16.3</u>	28.1	6.6	1.0	2.3	3.3
	軽い障害のある高齢者	100.0 (1,044)	<u>54.8</u>	<u>19.9</u>	16.8	5.1	1.0	1.3	1.1
	障害のない高齢者	100.0 (1,404)	<u>59.4</u>	<u>17.6</u>	15.5	3.3	0.9	0.5	2.8
近 所 程 度 付 き 合 い	相談し合える人がいる	100.0 (443)	55.1	19.2	17.8	5.2	0.7	1.1	0.9
	立ち話をする程度の人がある	100.0 (1,180)	53.1	19.2	18.1	4.7	1.3	2.9	0.8
	あいさつをする程度の人がある	100.0 (1,244)	49.8	17.3	18.9	6.5	2.8	3.8	0.9
	付き合いがない	100.0 (452)	44.9	13.7	21.0	5.3	3.1	<u>10.8</u>	1.1

2 交流の頻度

子供との交流は「ほとんど毎日」の割合が最も高く、35.3%

同居・別居に関わらず、どれくらいの頻度で、子供、親族、友人・知人と交流（話す、会う、電話、メールなど）するかを聞いたところ、子供については「ほとんど毎日」の割合が35.3%、子供以外の親族については「年に数回程度」が27.5%、友人・知人については「1週間に1回程度」が19.1%とそれぞれ最も高くなっている。（図8-3）

図8-3 交流の頻度—過去調査との比較



(1) 交流の頻度（子供）－性・年齢階級、動作能力類型別

子供と「ほとんど毎日」交流する割合は、男性よりも女性の方が高く、約4割

子供との交流の頻度を性別でみると、「ほとんど毎日」の割合が、男性 29.3%、女性 41.2%で、女性の方が 11.9 ポイント高くなっている。

年齢階級別にみると、「ほとんど毎日」の割合は、男女ともに、年齢階級が上がるにつれて、高くなっている（男性 26.9%～35.4%、女性 35.4%～51.6%）。

動作能力類型別にみると、寝たきりなどの高齢者は、「ほとんど毎日」の割合が 51.8%で最も高くなっている。（表 8-2）

表 8-2 交流の頻度（子供）－性・年齢階級、動作能力類型別

		総 数	ほ と ん ど 毎 日	1 週 間 に 1 回 程 度	2 週 間 に 1 回 程 度	1 か 月 に 2 回 程 度	年 に 数 回 程 度	全 く な い	子 供 は い ない	無 回 答
総数		100.0 (3,449)	35.3	13.8	7.8	9.5	5.9	1.4	19.4	7.0
性・ 年齢 階級 別	男	100.0 (1,708)	<u>29.3</u>	13.5	8.1	10.4	8.1	2.2	22.2	6.3
	65～74歳	100.0 (815)	<u>26.9</u>	12.9	7.5	9.9	7.7	2.3	29.8	2.9
	75～84歳	100.0 (695)	<u>30.5</u>	13.2	8.8	10.8	9.4	2.3	16.5	8.5
	85歳以上	100.0 (198)	<u>35.4</u>	16.7	8.1	10.6	5.1	1.0	11.1	12.1
	女	100.0 (1,741)	<u>41.2</u>	14.1	7.5	8.6	3.8	0.6	16.5	7.8
	65～74歳	100.0 (669)	<u>35.4</u>	14.3	6.9	9.4	4.3	0.7	22.0	6.9
	75～84歳	100.0 (731)	<u>41.6</u>	14.0	7.7	8.3	4.1	0.4	15.3	8.6
	85歳以上	100.0 (341)	<u>51.6</u>	13.8	8.5	7.3	2.1	0.6	8.5	7.6
動 作 能 力 類 型 別	寝たきりなどの高齢者	100.0 (274)	<u>51.8</u>	12.4	7.3	9.9	2.2	2.2	6.9	7.3
	比較的重い障害のある高齢者	100.0 (392)	31.6	13.3	6.9	10.2	6.6	1.3	22.2	7.9
	軽い障害のある高齢者	100.0 (1,044)	35.2	14.2	8.9	10.4	7.6	1.1	17.9	4.7
	障害のない高齢者	100.0 (1,404)	34.6	13.9	7.8	8.8	5.9	1.1	21.4	6.4

(2) 交流の頻度（子供）－世帯類型、子供との距離（同居・別居含む）別

子供と「ほとんど毎日」交流する割合は、同居 75.3%、別居で 25.2%

子供との交流の頻度を世帯類型別にみると、ひとりぐらしでは、「ほとんど毎日」の割合が 17.3%となっている。また、高齢者のみの世帯の「配偶者と二人暮らし」では、「1週間に1回程度」の割合が 21.5%、「ほとんど毎日」が 21.1%となっている。

子供との距離別にみると、子供と同居している人は、「ほとんど毎日」の割合が 75.3%となっている。一方、別居している人は、「ほとんど毎日」の割合が 25.2%、「1週間に1回程度」が 23.8%となっている。（表 8-3）

表 8-3 交流の頻度（子供）－世帯類型、子供との距離（同居・別居含む）別

		総 数	ほ と ん ど 毎 日	1 週 間 に 1 回 程 度	2 週 間 に 1 回 程 度	1 か 月 に 1 回 程 度	年 に 数 回 程 度	全 く な い	子 供 は い な い	無 回 答
総数		100.0 (3,449)	35.3	13.8	7.8	9.5	5.9	1.4	19.4	7.0
世帯 類型 別	高齢者のみの世帯	100.0 (2,206)	19.7	17.5	9.9	12.1	7.1	1.5	27.1	5.2
	ひとりぐらし	100.0 (1,004)	17.3	14.1	6.7	8.4	5.2	2.4	41.4	4.5
	配偶者と二人暮らし	100.0 (1,083)	21.1	21.5	13.1	15.9	8.9	0.6	12.7	6.1
	その他	100.0 (119)	26.1	9.2	7.6	9.2	7.6	1.7	36.1	2.5
	高齢者以外(65歳未満)がいる世帯	100.0 (1,139)	65.1	6.8	3.9	4.7	3.9	1.1	5.0	9.6
	配偶者と二人暮らし	100.0 (119)	7.6	12.6	12.6	14.3	18.5	4.2	27.7	2.5
	二世代 (子供と同居)	100.0 (782)	74.2	6.5	2.8	3.7	1.9	0.6	－	10.2
	三世代 (親と子供、または子供と孫)	100.0 (177)	80.8	4.0	1.1	1.7	0.6	0.6	－	11.3
	その他	100.0 (61)	16.4	8.2	8.2	6.6	9.8	1.6	39.3	9.8
	子供と同居している	100.0 (1,004)	75.3	5.8	2.6	3.2	1.9	0.8	－	10.5
子供 との 距離 別	子供と別居している	100.0 (1,716)	25.2	23.8	13.9	16.8	10.7	2.2	－	7.3
	隣	100.0 (168)	64.9	20.8	6.0	4.2	0.6	1.2	－	2.4
	10分くらい	100.0 (313)	38.0	34.2	12.1	11.8	1.9	0.3	－	1.6
	30分くらい	100.0 (355)	18.0	31.5	20.6	14.9	12.1	－	－	2.8
	1時間くらい	100.0 (445)	12.8	23.4	15.5	29.4	15.1	1.8	－	2.0
	2～3時間くらい	100.0 (129)	12.4	14.0	19.4	22.5	25.6	2.3	－	3.9
	3時間以上	100.0 (80)	6.3	13.8	12.5	12.5	27.5	21.3	－	6.3

(3) 交流の頻度（親族）－性・年齢階級、世帯類型別

男女ともに、いずれの年齢階級においても、親族との交流は「年に数回程度」の割合が最も高い

親族との交流の頻度を性・年齢階級別にみると、男女ともに、いずれの年齢階級においても、「年に数回程度」の割合が最も高くなっている（19.6%～33.4%）。（表 8-4）

表 8-4 交流の頻度（親族）－性・年齢階級、世帯類型別

		総 数	ほ と ん ど 毎 日	1 週 間 に 1 回 程 度	2 週 間 に 1 回 程 度	1 か 月 に 1 回 程 度	年 に 数 回 程 度	全 く な い	親 族 は い な い	無 回 答
総数		100.0 (3,449)	14.4	9.8	6.0	12.4	27.5	6.1	1.0	22.8
性・ 年齢 階級 別	男	100.0 (1,708)	15.1	7.8	4.7	11.7	31.0	6.7	1.3	21.7
	65～74歳	100.0 (815)	20.7	8.3	5.5	11.7	<u>33.4</u>	5.4	1.6	13.4
	75～84歳	100.0 (695)	11.1	7.3	3.7	12.7	<u>29.5</u>	7.9	1.3	26.5
	85歳以上	100.0 (198)	6.1	7.1	4.5	8.6	<u>26.3</u>	7.6	0.5	39.4
	女	100.0 (1,741)	13.7	11.8	7.3	13.0	24.1	5.6	0.7	23.8
	65～74歳	100.0 (669)	18.5	11.1	7.2	13.6	<u>26.3</u>	5.4	0.9	17.0
	75～84歳	100.0 (731)	10.1	11.9	8.3	13.1	<u>24.1</u>	4.8	0.4	27.2
	85歳以上	100.0 (341)	12.0	13.2	5.3	11.4	<u>19.6</u>	7.9	0.9	29.6
世帯 類型 別	高齢者のみの世帯	100.0 (2,206)	11.0	10.4	6.6	13.3	28.2	6.8	1.5	22.2
	ひとり暮らし	100.0 (1,004)	9.4	9.6	7.0	12.7	25.3	8.3	3.0	24.8
	配偶者と二人暮らし	100.0 (1,083)	10.5	10.8	6.6	14.3	31.8	5.4	－	20.5
	その他	100.0 (119)	29.4	14.3	2.5	8.4	21.0	7.6	1.7	15.1
	高齢者以外(65歳未満)がいる世帯	100.0 (1,139)	21.2	9.2	5.1	10.6	27.2	4.7	0.3	21.6
	配偶者と二人暮らし	100.0 (119)	19.3	9.2	7.6	12.6	35.3	6.7	－	9.2
	二世帯 (子供と同居)	100.0 (782)	16.8	9.5	5.1	10.4	29.3	5.1	0.3	23.7
	三世帯 (親と子供、または子供と孫)	100.0 (177)	37.3	9.0	5.1	10.2	14.7	2.3	－	21.5
	その他	100.0 (61)	36.1	6.6	－	11.5	21.3	3.3	1.6	19.7

(4) 交流の頻度（友人・知人）－性・年齢階級、世帯類型別

友人・知人との交流は、男性では「年に数回程度」、女性では「1週間に1回程度」の割合が最も高い

友人・知人との交流の頻度を性別でみると、男性は、「年に数回程度」の割合が20.4%で最も高く、次いで「1週間に1回程度」が16.8%となっている。女性は、「1週間に1回程度」の割合が21.4%で最も高く、次いで「ほとんど毎日」が21.2%となっている。
(表8-5)

表8-5 交流の頻度（友人・知人）－性・年齢階級、世帯類型別

		総数	ほとんど毎日	1週間に1回程度	2週間に1回程度	1か月に1回程度	年に数回程度	全くない	友人・知人はいない	無回答
総数		100.0 (3,449)	18.3	19.1	8.6	12.5	17.2	5.3	1.8	17.2
性・年齢階級別	男	100.0 (1,708)	15.4	<u>16.8</u>	8.2	13.1	<u>20.4</u>	6.0	2.5	17.6
	65～74歳	100.0 (815)	19.3	20.0	9.0	14.7	20.2	3.9	3.4	9.4
	75～84歳	100.0 (695)	14.0	15.1	7.6	12.4	20.1	6.6	1.6	22.6
	85歳以上	100.0 (198)	4.5	9.6	7.1	9.1	21.7	12.6	2.0	33.3
	女	100.0 (1,741)	<u>21.2</u>	<u>21.4</u>	8.9	11.8	14.1	4.6	1.1	16.8
	65～74歳	100.0 (669)	25.0	22.9	9.1	12.9	16.0	1.3	0.1	12.7
	75～84歳	100.0 (731)	22.0	23.3	8.9	11.1	12.7	3.3	1.0	17.8
	85歳以上	100.0 (341)	12.0	14.7	8.5	11.4	13.2	13.8	3.5	22.9
世帯類型別	高齢者のみの世帯	100.0 (2,206)	18.6	20.9	9.1	12.3	16.9	4.8	2.0	15.5
	ひとりぐらし	100.0 (1,004)	22.7	20.5	8.6	11.6	12.8	5.3	3.4	15.1
	配偶者と二人暮らし	100.0 (1,083)	15.1	21.2	9.8	12.7	20.8	3.8	0.7	15.9
	その他	100.0 (119)	16.0	20.2	6.7	14.3	16.0	10.1	2.5	14.3
	高齢者以外(65歳未満)がいる世帯	100.0 (1,139)	18.3	16.3	8.0	13.1	18.1	6.3	1.4	18.5

(5) 交流の頻度（友人・知人）－外出の頻度、近所付き合いの程度、地域とのつながり別

ほとんど外出しない人の2割超は、友人・知人との交流が「全くない」

友人・知人との交流の頻度を外出の頻度別にみると、ほぼ毎日外出する人は、「ほとんど毎日」の割合が27.5%で最も高くなっている。一方、ほとんど外出しない人は、「年に数回程度」の割合が27.3%で最も高くなっており、次いで「全くない」の割合が23.0%となっている。

近所付き合いの程度別にみると、相談し合える人がいる人は、「ほとんど毎日」の割合が36.8%で最も高くなっている。

地域とのつながり別にみると、強くなっていると感じている人は、「ほとんど毎日」の割合が57.4%となっている。（表8-6）

表8-6 交流の頻度（友人・知人）

－外出の頻度、近所付き合いの程度、地域とのつながり別

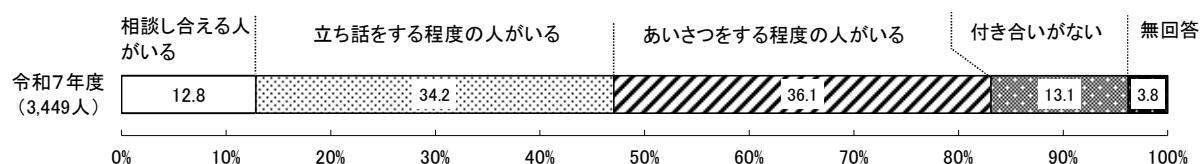
		総 数	ほ と ん ど 毎 日	1 週 間 に 1 回 程 度	2 週 間 に 1 回 程 度	1 か 月 に 1 回 程 度	年 に 数 回 程 度	全 く な い	友 人 ・ 知 人 は い な い	無 回 答
総数		100.0 (3,449)	18.3	19.1	8.6	12.5	17.2	5.3	1.8	17.2
外 出 の 頻 度 別	ほぼ毎日	100.0 (1,711)	<u>27.5</u>	20.3	7.9	11.7	15.9	3.0	1.6	12.2
	週4日程度	100.0 (594)	14.6	24.4	11.8	14.5	17.2	2.5	1.2	13.8
	週2～3日程度	100.0 (628)	7.8	20.2	10.5	16.4	18.2	7.5	2.1	17.4
	週1日程度	100.0 (187)	6.4	16.6	7.5	10.2	25.1	11.8	2.7	19.8
	月1日程度	100.0 (69)	8.7	10.1	2.9	10.1	27.5	20.3	2.9	17.4
	ほとんど外出しない	100.0 (139)	5.0	1.4	3.6	9.4	<u>27.3</u>	<u>23.0</u>	6.5	23.7
近 所 程 度 付 き 合 い の	相談し合える人がいる	100.0 (443)	<u>36.8</u>	28.4	7.0	11.1	4.5	0.7	－	11.5
	立ち話をする程度の人がある	100.0 (1,180)	19.3	22.2	10.4	14.7	16.3	1.9	0.7	14.4
	あいさつをする程度の人がある	100.0 (1,244)	15.3	16.6	8.3	12.9	22.7	7.3	1.9	15.0
	付き合いがない	100.0 (452)	10.2	13.3	8.0	9.5	20.6	14.4	6.9	17.3
地 域 と の つ な が り 別	弱くなっている	100.0 (913)	13.4	16.1	9.4	12.2	22.0	6.8	2.8	17.3
	少し弱くなっている	100.0 (486)	15.8	27.0	11.5	15.8	14.8	1.4	0.6	13.0
	変わらない	100.0 (1,489)	22.4	21.6	8.8	13.0	16.4	3.0	1.0	13.8
	少し強くなっている	100.0 (86)	40.7	22.1	7.0	12.8	8.1	－	－	9.3
	強くなっている	100.0 (47)	<u>57.4</u>	19.1	－	－	2.1	2.1	－	19.1
	その他	100.0 (65)	13.8	12.3	10.8	12.3	18.5	10.8	3.1	18.5

3 近所付き合いの程度

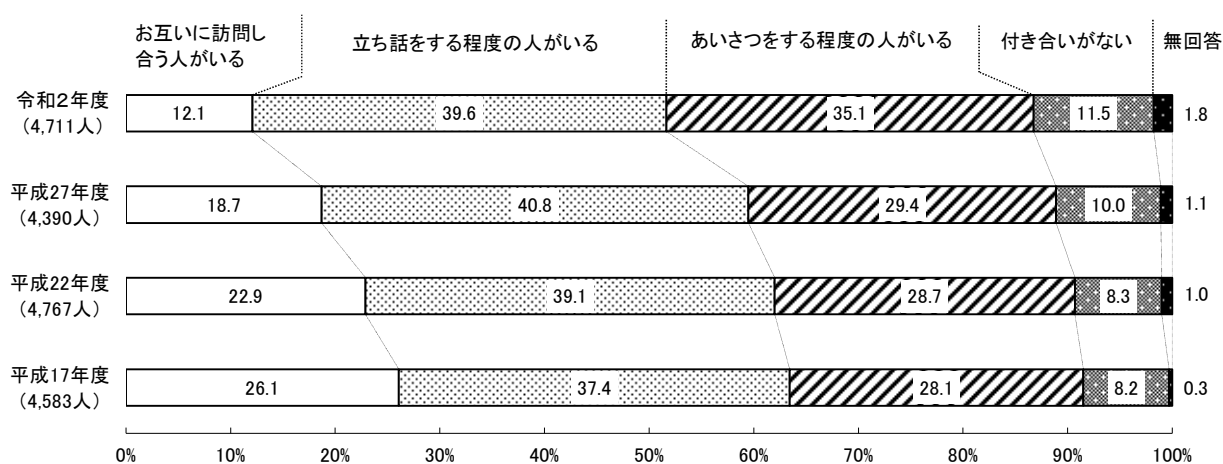
「あいさつをする程度の人がある」の割合が最も高く、36.1%

近所付き合いの程度を聞いたところ、「あいさつをする程度の人がある」の割合が36.1%で最も高く、次いで「立ち話をする程度の人がある」が34.2%となっている。（図8-4）

図8-4 近所付き合いの程度



【参考】



注) 令和7年度調査では、平成17年度から令和2年度調査の「お互いに訪問し合う人がある」を、「相談し合える人がある」と選択肢を変更した。

(1) 近所付き合いの程度一性、年齢階級、地域、世帯構成（世代）別

単身世帯（ひとりぐらし）では、「付き合いがない」の割合が17.3%で、他の世帯構成に比べて高い

近所付き合いの程度を性別でみると、「相談し合える人がある」の割合は、男性7.8%、女性は17.8%で、女性の方が10.0ポイント高くなっている。

世帯構成（世代）別にみると、単身世帯（ひとりぐらし）では、「付き合いがない」の割合が17.3%で、他の世帯構成に比べて高くなっている。（表8-7）

表8-7 近所付き合いの程度一性、年齢階級、地域、世帯構成（世代）別

		総 数	が相 い 談 し 合 え る 人	人 立 が ち 話 を す る 程 度 の	の あ い が さ い つ を す る 程 度	付 き 合 い が な い	無 回 答
総数		100.0 (3,449)	12.8	34.2	36.1	13.1	3.8
性 別	男	100.0 (1,708)	7.8	29.7	43.7	15.3	3.5
	女	100.0 (1,741)	17.8	38.6	28.5	11.0	4.1
年 齢 階 級 別	65～69歳	100.0 (739)	9.1	29.8	41.8	16.4	3.0
	70～74歳	100.0 (745)	11.4	33.0	40.4	12.1	3.1
	75～79歳	100.0 (875)	13.6	37.7	33.1	11.9	3.7
	80～84歳	100.0 (551)	19.6	36.1	30.5	10.3	3.4
	85歳以上	100.0 (539)	11.9	34.3	32.7	14.8	6.3
地 域 別	区部 計	100.0 (2,437)	12.8	33.2	35.8	14.4	3.9
	区中央部	100.0 (176)	17.6	31.8	30.1	16.5	4.0
	区南部	100.0 (320)	13.4	29.4	38.1	14.7	4.4
	区西南部	100.0 (353)	12.7	30.6	40.5	12.7	3.4
	区西部	100.0 (333)	11.7	34.8	35.4	13.8	4.2
	区西北部	100.0 (573)	9.2	36.6	37.2	12.2	4.7
	区東北部	100.0 (333)	15.9	30.6	33.9	15.0	4.5
	区東部	100.0 (349)	13.8	35.0	31.5	18.3	1.4
	市町村部 計	100.0 (1,012)	12.9	36.8	36.8	10.0	3.6
	西多摩	100.0 (71)	8.5	42.3	39.4	8.5	1.4
	南多摩	100.0 (286)	19.2	35.3	33.6	8.7	3.1
	北多摩西部	100.0 (178)	12.4	38.2	36.5	9.0	3.9
	北多摩南部	100.0 (280)	10.0	35.0	38.9	12.1	3.9
	北多摩北部	100.0 (197)	10.2	38.1	37.6	10.2	4.1
(世 帯 構 成) 別	単身世帯 (ひとりぐらし)	100.0 (1,004)	16.4	31.4	30.7	17.3	4.2
	一世帯 (配偶者と二人暮らし)	100.0 (1,214)	11.0	36.0	40.0	9.5	3.5
	二世帯	100.0 (888)	11.4	35.7	37.4	13.0	2.6
	三世帯	100.0 (178)	12.4	36.5	33.7	13.5	3.9

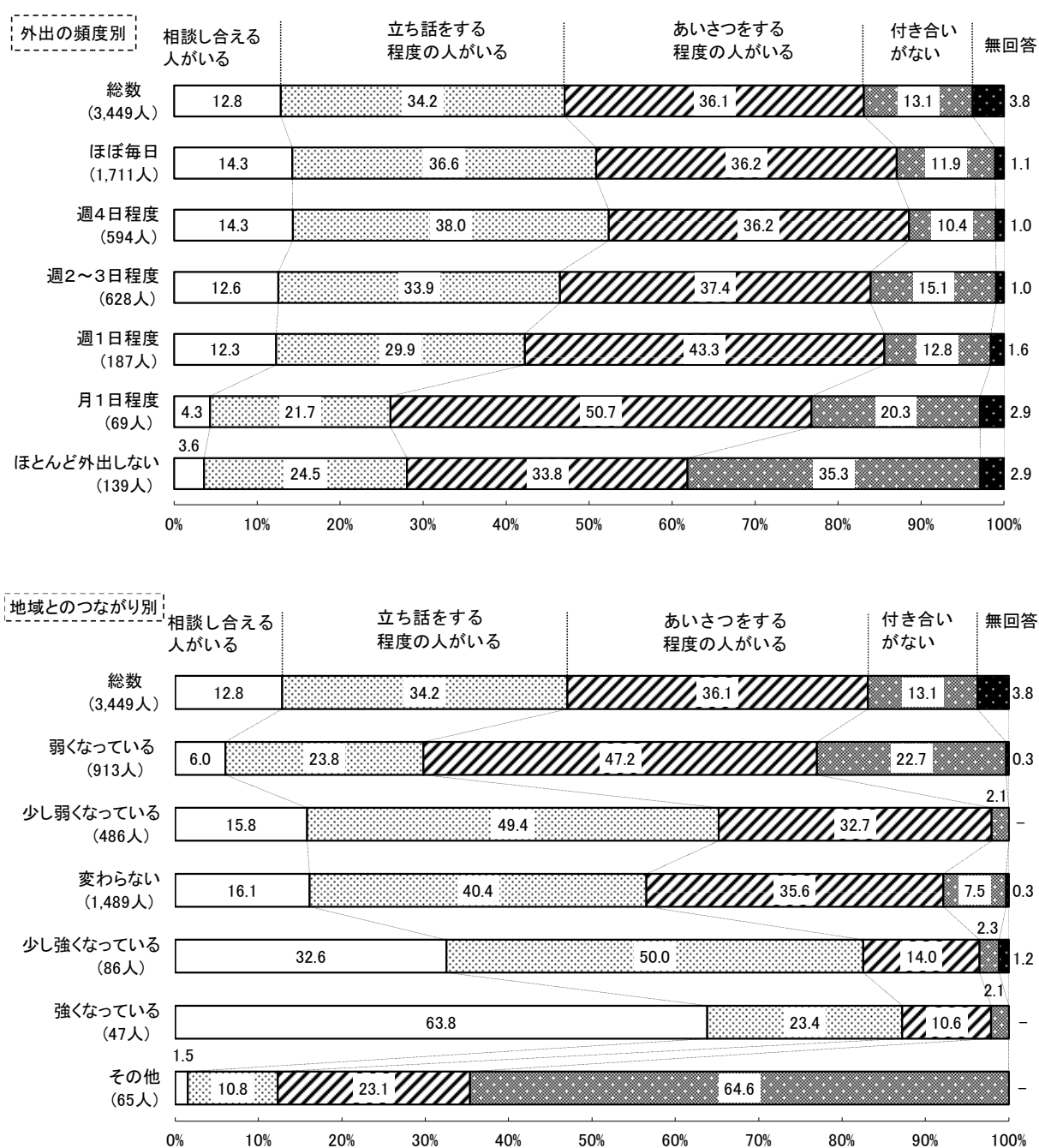
(2) 近所付き合いの程度－外出の頻度、地域とのつながり別

近所との「付き合いがない」割合は、ほとんど外出しない人では 35.3%

近所付き合いの程度を外出の頻度別にみると、「付き合いがない」の割合は、ほとんど外出しない人では 35.3%で、総数の割合(13.1%)よりも 22.2 ポイント高くなっている。

地域とのつながり別にみると、強くなっていると感じている人では、「相談し合える人がある」の割合が 63.8%となっている。(図 8-5)

図 8-5 近所付き合いの程度－外出の頻度、地域とのつながり別

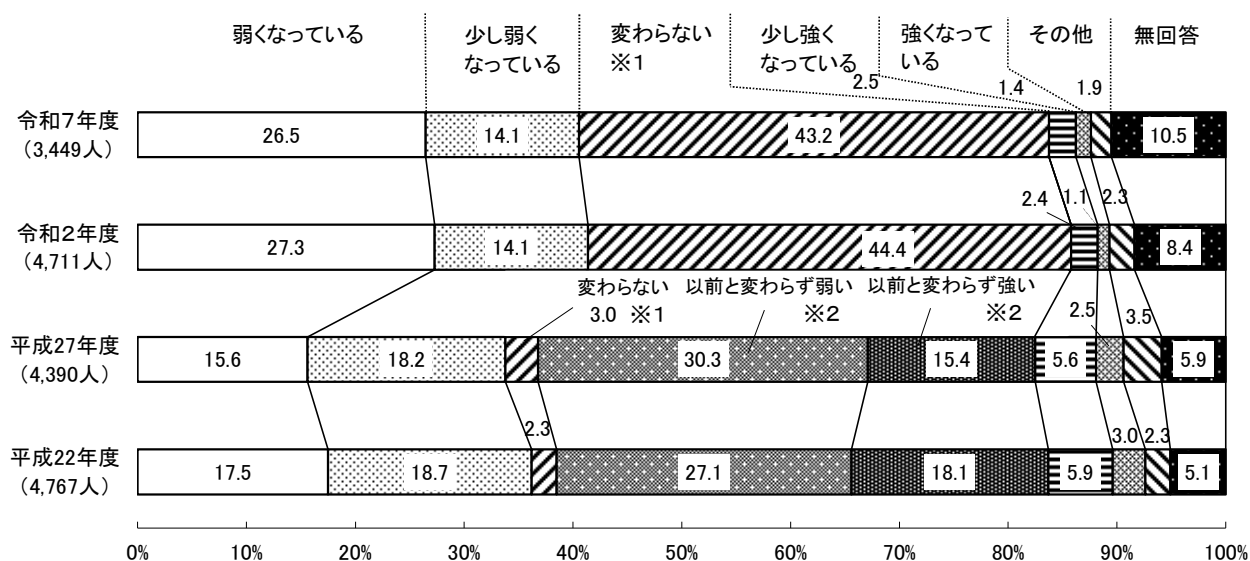


4 地域の方々とのつながり

地域の方々とのつながりは、以前と比べて「変わらない」の割合が最も高く、4割超

地域とのつながり（近所付き合い、交流など）について以前と比べてどのように感じているか聞いたところ、「変わらない」の割合が43.2%で最も高く、次いで「弱くなっている」が26.5%となっている。（図8-6）

図8-6 地域の方々とのつながりー過去調査との比較



（注1）※1は、平成22年度及び平成27年度調査では選択肢を設けておらず、「その他」の回答の中で「変わらない」と回答した数値である。

（注2）※2は、令和2年度及び令和7年度調査では選択肢を設けていない。

(1) 地域の方々とのつながり一性、年齢階級、地域別

地域の方々とのつながりは、男女ともに以前と比べて「変わらない」の割合がそれぞれ 45.6%、40.8%と最も高い

地域の方々とのつながりを性別でみると、男女ともに、「変わらない」の割合が最も高く（男性 45.6%、女性 40.8%）、次いで「弱くなっている」（男性 27.3%、女性 25.6%）となっている。

地域別にみると、区部、市町村部においても、「変わらない」の割合が最も高く（38.6%～46.2%）、次いで「弱くなっている」（21.7%～30.0%）となっている。（表 8-8）

表 8-8 地域の方々とのつながり一性、年齢階級、地域別

		総 数	弱 く な っ て い る	少 し 弱 く な っ て い る	変 わ ら な い	少 し 強 く な っ て い る	強 く な っ て い る	そ の 他	無 回 答
総数		100.0 (3,449)	26.5	14.1	43.2	2.5	1.4	1.9	10.5
性 別	男	100.0 (1,708)	27.3	13.6	45.6	1.8	1.5	1.8	8.4
	女	100.0 (1,741)	25.6	14.5	40.8	3.2	1.3	2.0	12.6
年 齢 階 級 別	65～74歳	100.0 (1,484)	26.8	14.4	47.8	2.6	1.1	2.0	5.3
	75～84歳	100.0 (1,426)	25.9	13.5	45.2	2.7	1.9	2.0	8.8
	85歳以上	100.0 (539)	26.9	14.8	25.0	1.7	0.6	1.5	29.5
地 域 別	区部 計	100.0 (2,437)	26.8	13.5	43.5	2.3	1.3	1.9	10.7
	区中央部	100.0 (176)	27.8	18.2	38.6	3.4	0.6	2.3	9.1
	区南部	100.0 (320)	30.0	11.6	40.3	4.4	1.6	1.6	10.6
	区西南部	100.0 (353)	26.3	13.0	45.0	1.7	1.1	1.1	11.6
	区西部	100.0 (333)	24.3	12.3	46.2	1.8	1.8	2.4	11.1
	区西北部	100.0 (573)	26.4	13.1	44.7	2.3	1.0	2.4	10.1
	区東北部	100.0 (333)	25.2	15.0	41.1	1.5	1.2	1.8	14.1
	区東部	100.0 (349)	28.1	13.8	44.7	2.0	1.7	1.7	8.0
	市町村部 計	100.0 (1,012)	25.8	15.5	42.5	2.9	1.5	1.8	10.1
	西多摩	100.0 (71)	29.6	19.7	39.4	—	1.4	5.6	4.2
	南多摩	100.0 (286)	21.7	16.4	42.0	4.2	2.4	1.4	11.9
	北多摩西部	100.0 (178)	26.4	15.2	41.6	3.4	1.1	1.1	11.2
	北多摩南部	100.0 (280)	29.3	13.6	42.1	2.5	0.7	1.8	10.0
	北多摩北部	100.0 (197)	24.9	15.7	45.7	2.0	1.5	1.5	8.6

(2) 地域の方々とのつながり

－健康状態、世帯類型、1年間に行った活動の状況〔複数回答〕別

健康状態がよくない人は、地域の方々とのつながりが「弱くなっている」の割合が高い

健康状態別にみると、健康状態がよくない人は、地域の方々とのつながりが「弱くなっている」の割合は、健康状態がよい人が 19.8%、よくない人は 42.9%で、健康状態がよくない人の方が 23.1 ポイント高くなっている。

1年間に行った活動の状況別にみると、地域とのつながりが「弱くなっている」の割合は、この1年間に活動した人が 21.9%、活動はしていない人は 32.5%で、活動はしていない人の方が 10.6 ポイント高くなっている。(表 8-9)

表 8-9 地域の方々とのつながり

－健康状態、世帯類型、1年間に行った活動の状況〔複数回答〕別

		総数	い弱 くな って	な少 って 弱い く	変 わ ら な い	な少 って 強 い く	い強 くな って	そ 他	無 回 答
総数		100.0 (3,449)	26.5	14.1	43.2	2.5	1.4	1.9	10.5
健康 状 態 別	よい	100.0 (565)	19.8	14.3	53.8	4.2	2.3	1.6	3.9
	まあよい	100.0 (779)	24.6	15.8	49.3	3.5	2.2	1.5	3.1
	ふつう	100.0 (1,261)	28.2	15.1	49.5	1.6	1.0	1.9	2.9
	あまりよくない	100.0 (485)	44.3	16.7	28.7	2.9	0.8	3.3	3.3
	よくない	100.0 (77)	42.9	10.4	33.8	1.3	1.3	3.9	6.5
世 帯 類 型 別	高齢者のみの世帯	100.0 (2,206)	25.9	14.3	44.5	2.7	1.4	1.9	9.4
	ひとりぐらし	100.0 (1,004)	28.7	12.2	41.3	3.6	1.1	3.2	10.0
	配偶者と二人暮らし	100.0 (1,083)	23.1	16.3	47.9	2.0	1.5	0.7	8.5
	その他	100.0 (119)	28.6	14.3	40.3	0.8	2.5	0.8	12.6
	高齢者以外(65歳未満)がいる世帯	100.0 (1,139)	27.4	13.8	41.6	2.1	1.2	1.9	11.9
1 年 間 に 行 っ た 活 動 の 状 況 〔 複 数 回 答 〕 別	この1年間に活動した	100.0 (1,550)	21.9	16.3	50.3	4.6	2.3	1.1	3.5
	趣味・学習・スポーツ活動	100.0 (1,319)	23.1	15.5	50.2	4.8	2.0	1.1	3.3
	自治会、町内会、老人クラブ、NPO団体などの役員・事務局活動	100.0 (444)	13.5	18.9	51.1	7.2	6.3	0.2	2.7
	地域行事(地域の催し物の運営、祭りの世話役など)を支援する活動	100.0 (311)	10.6	17.7	51.1	8.0	7.7	0.6	4.2
	環境保全、環境美化、リサイクルなどの活動	100.0 (245)	14.7	15.5	51.0	6.9	6.9	－	4.9
	地域の伝統や文化を伝える活動	100.0 (102)	7.8	10.8	53.9	5.9	17.6	－	3.9
	防犯や災害時の救援・支援をする活動	100.0 (140)	13.6	14.3	48.6	11.4	7.1	1.4	3.6
	ひとり暮らしなど見守りが必要な高齢者を支援する活動	100.0 (85)	17.6	10.6	50.6	8.2	7.1	1.2	4.7
	障害のある人を支援する活動	100.0 (69)	10.1	14.5	59.4	5.8	5.8	－	4.3
	子供の登校の見守りや学習の支援	100.0 (73)	6.8	16.4	54.8	4.1	12.3	－	5.5
	青少年の健やかな成長・非行防止のための活動	100.0 (39)	7.7	5.1	56.4	2.6	20.5	－	7.7
	介護が必要な高齢者を支援する活動	100.0 (70)	11.4	5.7	61.4	5.7	8.6	1.4	5.7
	子育てを支援する活動	100.0 (45)	17.8	8.9	55.6	6.7	2.2	2.2	6.7
	外国人を支援する活動	100.0 (18)	22.2	5.6	55.6	－	5.6	－	11.1
	その他	100.0 (28)	25.0	10.7	53.6	3.6	3.6	3.6	－
活動はしていない		100.0 (1,364)	32.5	12.9	39.3	0.6	0.6	2.9	11.2

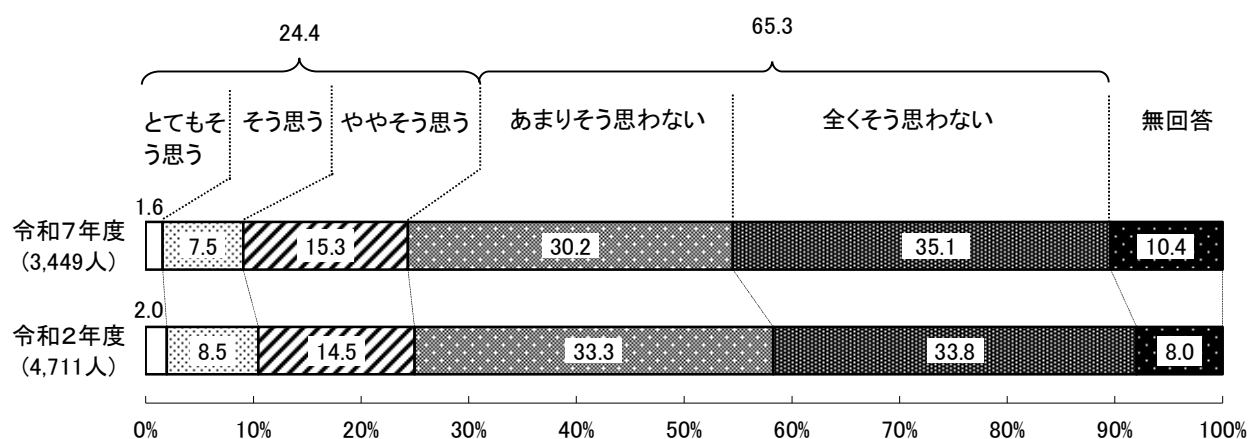
5 地域の人から何らかの役割を期待されているか

地域の人から何らかの役割を期待されているかについては、「あまりそう思わない」及び「全くそう思わない」の割合がいずれも3割を超えている

地域の人から何らかの役割を期待されたり、頼りにされたりしていると思うか聞いたところ、「とてもそう思う」と「そう思う」と「ややそう思う」を合わせた割合が24.4%となっている。

また、「あまりそう思わない」、「全くそう思わない」の割合がいずれも3割を超えている(30.2%、35.1%)。(図8-7)

図8-7 地域の人から何らかの役割を期待されているかー令和2年度調査との比較



(1) 地域の人から何らかの役割を期待されているかー性、年齢階級、地域別

地域の人から何らかの役割を期待されているかを性別でみると、「とてもそう思う」と「そう思う」と「ややそう思う」を合わせた割合は、男性 23.4%、女性 25.3%となっている。

地域別でみると、「とてもそう思う」と「そう思う」と「ややそう思う」を合わせた割合は、区部 23.9%、市町村部 25.5%となっている。(表 8-10)

表 8-10 地域の人から何らかの役割を期待されているかー性、年齢階級、地域別

		総 数	と て も そ う 思 う	そ う 思 う	や や そ う 思 う	あ ま り そ う 思 わ な い	全 く そ う 思 わ な い	無 回 答
総数		100.0 (3,449)	1.6	7.5	15.3	30.2	35.1	10.4
性 別	男	100.0 (1,708)	1.5	7.6	14.3	31.2	37.0	8.4
	女	100.0 (1,741)	1.7	7.3	16.3	29.2	33.1	12.4
年 齢 階 級 別	65～74歳	100.0 (1,484)	1.6	5.7	15.2	34.2	37.9	5.3
	75～84歳	100.0 (1,426)	1.5	10.6	16.7	29.0	33.7	8.5
	85歳以上	100.0 (539)	1.7	3.9	11.9	22.4	30.6	29.5
地 域 別	区部 計	100.0 (2,437)	1.7	7.1	15.1	29.7	35.7	10.7
	区中央部	100.0 (176)	1.1	7.4	19.3	31.8	30.7	9.7
	区南部	100.0 (320)	1.3	6.6	15.3	29.4	37.2	10.3
	区西南部	100.0 (353)	1.7	7.1	15.6	28.9	35.1	11.6
	区西部	100.0 (333)	2.4	6.3	13.8	30.0	36.0	11.4
	区西北部	100.0 (573)	1.0	7.9	14.1	29.1	37.7	10.1
	区東北部	100.0 (333)	2.4	7.8	14.1	30.3	31.8	13.5
	区東部	100.0 (349)	2.3	6.0	16.0	29.8	37.8	8.0
	市町村部 計	100.0 (1,012)	1.3	8.4	15.8	31.3	33.4	9.8
	西多摩	100.0 (71)	2.8	7.0	14.1	39.4	32.4	4.2
	南多摩	100.0 (286)	1.4	10.1	16.8	30.8	29.0	11.9
	北多摩西部	100.0 (178)	1.7	8.4	16.9	27.0	35.4	10.7
	北多摩南部	100.0 (280)	1.1	7.1	13.9	30.7	38.2	8.9
	北多摩北部	100.0 (197)	0.5	8.1	16.8	34.0	31.5	9.1

(2) 地域の人から何らかの役割を期待されているか

一世帯類型、1年間に行った活動の状況〔複数回答〕別

地域の人から何らかの役割を期待されているかを世帯類型別でみると、「とてもそう思う」と「そう思う」と「ややそう思う」を合わせた割合は、高齢者のみの世帯で25.2%、高齢者以外（65歳未満）がいる世帯で22.9%となっている。

1年間に行った活動の状況別でみると、「とてもそう思う」と「そう思う」と「ややそう思う」を合わせた割合は、この1年間に活動した人で39.0%、活動はしていない人で12.2%とこの1年間に活動した人の方が、26.8ポイント高くなっている。特に地域の伝統や文化を伝える活動を行った人では8割を超えている。（表8-11）

表 8-11 地域の人から何らかの役割を期待されているか

一世帯類型、1年間に行った活動の状況〔複数回答〕別

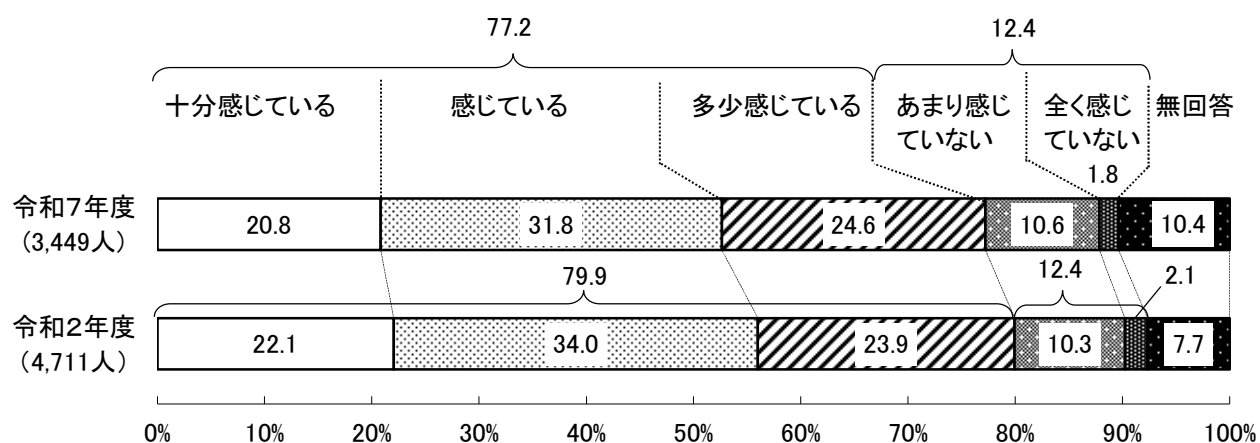
		総 数	と て も そ う 思 う	そ う 思 う	や や そ う 思 う	あ ま り そ う 思 わ な い	全 く そ う 思 わ な い	無 回 答
総数		100.0 (3,449)	1.6	7.5	15.3	30.2	35.1	10.4
世帯 類型 別	高齢者のみの世帯	100.0 (2,206)	1.4	7.8	15.9	30.1	35.4	9.3
	ひとり暮らし	100.0 (1,004)	1.4	7.0	14.2	27.6	39.7	10.1
	配偶者と二人暮らし	100.0 (1,083)	1.4	8.8	17.5	32.3	31.8	8.3
	その他	100.0 (119)	1.7	6.7	16.0	31.1	32.8	11.8
	高齢者以外（65歳未満）がいる世帯	100.0 (1,139)	2.1	6.2	14.6	30.6	34.6	11.9
1 年 間 に 行 っ た 活 動 の 状 況 〔 複 数 回 答 〕 別	この1年間に活動した	100.0 (1,550)	2.9	13.0	23.1	32.2	25.4	3.5
	趣味・学習・スポーツ活動	100.0 (1,319)	2.9	12.1	21.3	33.3	27.2	3.3
	自治会、町内会、老人クラブ、NPO 団体などの役員・事務局活動	100.0 (444)	7.9	29.7	32.9	19.6	7.4	2.5
	地域行事（地域の催し物の運営、祭りの 世話役など）を支援する活動	100.0 (311)	8.7	36.0	34.4	10.9	6.1	3.9
	環境保全、環境美化、リサイクルなどの 活動	100.0 (245)	9.4	29.0	26.5	23.3	6.9	4.9
	地域の伝統や文化を伝える活動	100.0 (102)	13.7	43.1	25.5	12.7	1.0	3.9
	防犯や災害時の救援・支援をする活動	100.0 (140)	14.3	37.1	30.0	11.4	4.3	2.9
	ひとり暮らしなど見守りが必要な高齢者 を支援する活動	100.0 (85)	14.1	29.4	30.6	15.3	7.1	3.5
	障害のある人を支援する活動	100.0 (69)	14.5	11.6	24.6	29.0	17.4	2.9
	子供の登校の見守りや学習の支援	100.0 (73)	15.1	37.0	26.0	12.3	5.5	4.1
	青少年の健やかな成長・非行防止の ための活動	100.0 (39)	25.6	28.2	17.9	12.8	10.3	5.1
	介護が必要な高齢者を支援する活動	100.0 (70)	12.9	27.1	24.3	20.0	11.4	4.3
	子育てを支援する活動	100.0 (45)	15.6	15.6	22.2	22.2	20.0	4.4
	外国人を支援する活動	100.0 (18)	11.1	22.2	5.6	33.3	16.7	11.1
	その他	100.0 (28)	7.1	7.1	28.6	39.3	17.9	-
	活動はしていない	100.0 (1,364)	0.5	3.3	8.4	29.5	47.4	11.0

6 生きがいを感じているか

生きがいを感じている人の割合は 77.2%

現在、どの程度生きがい（喜びや楽しみ）を感じているか聞いたところ、「十分感じている」と「感じている」と「多少感じている」を合わせた割合が 77.2%となっている。一方、「あまり感じていない」と「全く感じていない」を合わせた割合は 12.4%となっている。（図 8-8）

図 8-8 生きがいを感じているかー令和 2 年度調査との比較



(1) 生きがいを感じているかー性、年齢階級、動作能力類型、世帯類型別

生きがいを「十分感じている」と「感じている」と「多少感じている」を合わせた割合は、障害のない高齢者では約9割

生きがいを感じているかを性別でみると、「十分感じている」と「感じている」と「多少感じている」を合わせた割合が、男性78.8%、女性75.6%となっている。

動作能力類型別でみると、「十分感じている」と「感じている」と「多少感じている」を合わせた割合は、障害のない高齢者では88.2%となっている。(表8-12)

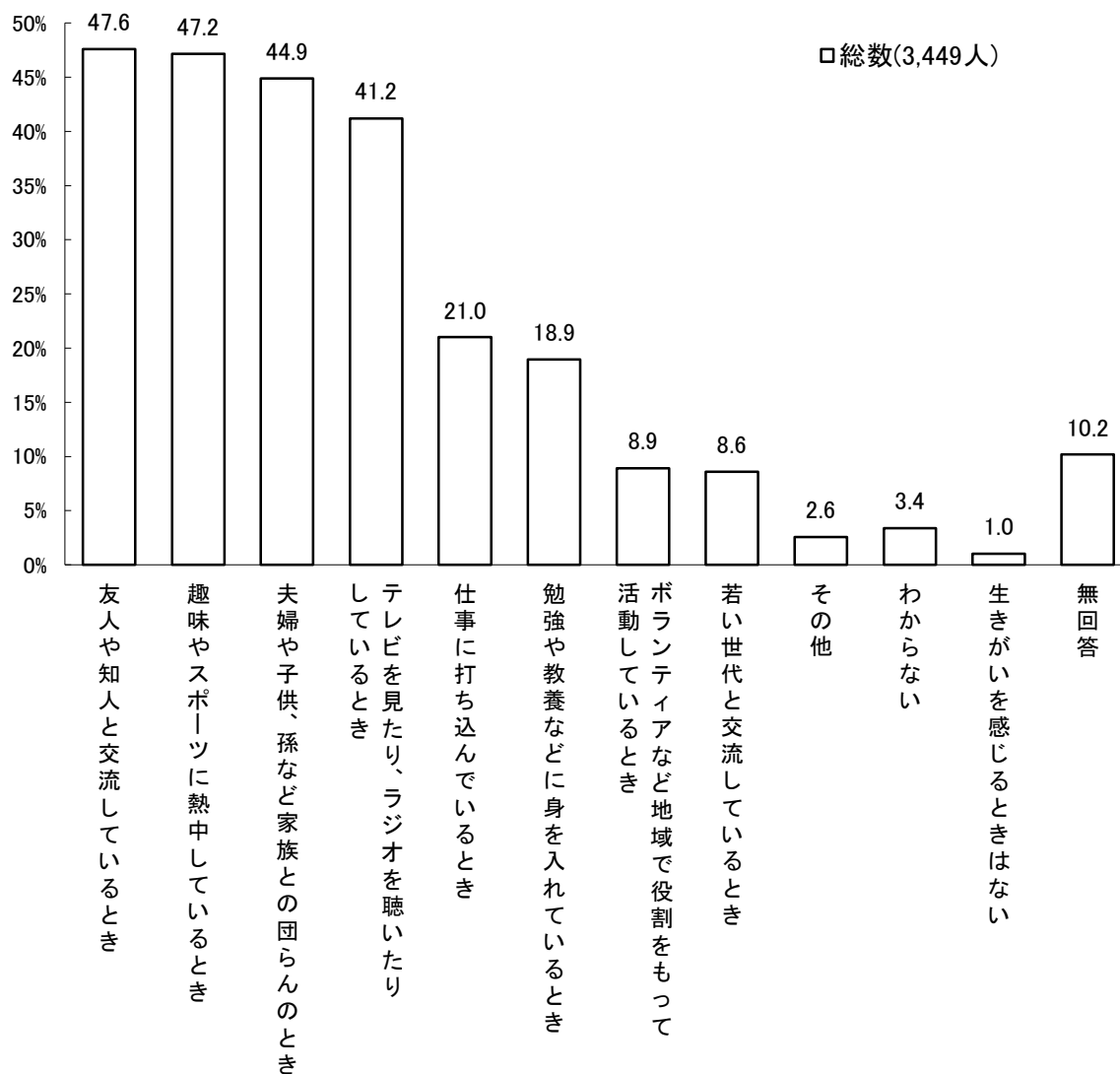
表 8-12 生きがいを感じているかー性、年齢階級、動作能力類型、世帯類型別

		総 数	十 分 感 じ て い る	感 じ て い る	多 少 感 じ て い る	あ ま り 感 じ て い な い	全 く 感 じ て い な い	無 回 答
総数		100.0 (3,449)	20.8	31.8	24.6	10.6	1.8	10.4
性 別	男	100.0 (1,708)	21.2	31.8	25.8	11.2	1.8	8.2
	女	100.0 (1,741)	20.5	31.8	23.3	10.1	1.8	12.5
年 齢 階 級 別	65～74歳	100.0 (1,484)	23.7	33.6	25.7	10.4	1.3	5.3
	75～84歳	100.0 (1,426)	21.5	32.8	25.1	9.8	2.2	8.6
	85歳以上	100.0 (539)	11.5	24.1	20.0	13.5	1.9	28.9
動 作 能 力 類 型 別	寝たきりなどの高齢者	100.0 (274)	3.3	11.3	16.8	12.4	3.3	52.9
	比較的重い障害のある 高齢者	100.0 (392)	11.7	27.3	29.8	19.4	2.3	9.4
	軽い障害のある高齢者	100.0 (1,044)	18.8	34.9	27.6	12.0	1.7	5.1
	障害のない高齢者	100.0 (1,404)	29.4	36.4	22.4	6.3	1.0	4.5
世 帯 類 型 別	高齢者のみの世帯	100.0 (2,206)	20.4	32.2	25.7	10.8	1.8	9.0
	ひとり暮らし	100.0 (1,004)	17.7	30.5	25.1	14.7	2.6	9.4
	配偶者と二人暮らし	100.0 (1,083)	22.6	34.3	26.2	7.4	1.1	8.4
	その他	100.0 (119)	22.7	28.6	26.9	8.4	1.7	11.8
	高齢者以外(65歳未満) がいる世帯	100.0 (1,139)	22.0	31.9	22.0	10.4	1.5	12.2

7 生きがいを感じる時〔複数回答〕

生きがい（喜びや楽しみ）を感じる時はどのようなときか聞いたところ、「友人や知人と交流しているとき」、「趣味やスポーツに熱中しているとき」、「夫婦や子供、孫など家族との団らんのとき」、「テレビを見たり、ラジオを聴いたりしているとき」の割合がいずれも4割を超えている（47.6%～41.2%）。(図 8-9)

図 8-9 生きがいを感じる時〔複数回答〕



(1) 生きがいを感じる時〔複数回答〕－性、年齢階級、世帯類型別

生きがいを感じる時について、男性は、「趣味やスポーツに熱中しているとき」の割合が51.2%で最も高く、女性は、「友人や知人と交流しているとき」の割合が、54.9%で最も高い

生きがいを感じる時を性別でみると、男性では、「趣味やスポーツに熱中しているとき」の割合が51.2%で最も高く、次いで「夫婦や子供、孫など家族との団らんのとき」が45.7%となっている。女性では、「友人や知人と交流しているとき」の割合が54.9%で最も高く、次いで「夫婦や子供、孫など家族との団らんのとき」が、44.2%となっている。また、「仕事に打ち込んでいるとき」の割合は、男性25.9%、女性16.2%と、男性の方が9.7ポイント高くなっている。(表8-13)

表8-13 生きがいを感じる時〔複数回答〕－性、年齢階級、世帯類型別

		総数	仕事に打ち込んでいるとき	勉強や教養などに身を入れているとき	趣味やスポーツに熱中しているとき	夫婦や子供、孫など家族との団らんのとき	友人や知人と交流しているとき	テレビを見たり、ラジオを聴いたりしているとき	ボランティアなど地域で役割をもつて活動しているとき	若い世代と交流しているとき	その他	わからない	生きがいを感じる時はない	無回答
総数		100.0 (3,449)	21.0	18.9	47.2	44.9	47.6	41.2	8.9	8.6	2.6	3.4	1.0	10.2
性別	男	100.0 (1,708)	25.9	20.8	51.2	45.7	40.2	38.5	8.7	8.4	1.9	3.7	1.2	8.1
	女	100.0 (1,741)	16.2	17.1	43.3	44.2	54.9	43.9	9.2	8.7	3.3	3.0	0.9	12.2
年齢階級別	65～74歳	100.0 (1,484)	32.0	23.0	56.1	48.0	51.6	41.6	9.4	10.8	2.4	2.5	0.5	5.3
	75～84歳	100.0 (1,426)	15.6	17.7	46.7	45.7	49.2	41.7	9.9	7.3	2.6	4.0	1.5	8.0
	85歳以上	100.0 (539)	4.8	11.1	23.7	34.1	32.3	38.6	5.2	5.9	3.2	4.1	1.1	29.3
世帯類型別	高齢者のみの世帯	100.0 (2,206)	19.9	19.6	47.5	43.4	49.9	41.4	9.2	8.5	2.7	3.4	1.0	8.9
	ひとり暮らし	100.0 (1,004)	18.7	19.0	45.1	25.6	50.2	42.8	8.1	8.7	3.5	4.0	1.7	9.2
	配偶者と二人暮らし	100.0 (1,083)	20.7	20.3	50.3	60.4	50.7	39.6	10.4	8.6	2.1	2.9	0.5	8.3
	その他	100.0 (119)	23.5	18.5	42.0	39.5	40.3	45.4	6.7	6.7	1.7	4.2	0.8	11.8
	高齢者以外(65歳未満)がいる世帯	100.0 (1,139)	23.6	18.5	48.1	49.5	44.8	40.9	8.7	9.2	2.0	3.2	0.8	11.8

8 孤独であると感じることがあるか一性、年齢階級、世帯類型別

孤独であると感じることが、「たまにある」、「時々ある」及び「しばしばある・常にある」を合わせた割合は 33.0%

どの程度、孤独であると感じることがあるか聞いたところ、「たまにある」、「時々ある」及び「しばしばある・常にある」を合わせた割合は 33.0%になっている。

一方、孤独であると感じることが「ほとんどない」の割合が 43.6%、「決してない」が 13.2%となっている。

世帯類型別でみると、ひとりぐらしでは、「たまにある」、「時々ある」及び「しばしばある・常にある」を合わせた割合は 49.3%で、総数の割合（33.0%）と比べ、16.3 ポイント高くなっている。（表 8-14）

表 8-14 孤独であると感じることがあるか一性、年齢階級、世帯類型別

		総 数	決 し て な い	ほ ど ん ど な い	た ま に あ る	時 々 あ る	し ば し ば あ る ・ 常 に あ る	無 回 答
総数		100.0 (3,449)	13.2	43.6	21.7	7.6	3.7	10.2
					33.0			
性 別	男	100.0 (1,708)	14.5	45.8	20.1	6.8	4.4	8.3
	女	100.0 (1,741)	11.9	41.4	23.2	8.4	3.0	12.1
年 齢 階 級 別	65～74歳	100.0 (1,484)	14.1	47.7	21.4	7.5	4.0	5.3
	75～84歳	100.0 (1,426)	13.7	44.7	22.7	7.2	3.3	8.3
	85歳以上	100.0 (539)	9.1	29.3	19.7	8.9	3.9	29.1
世 帯 類 型 別	高齢者のみの世帯	100.0 (2,206)	12.3	43.0	22.8	8.6	4.4	8.9
	ひとりぐらし	100.0 (1,004)	7.0	34.7	29.1	12.8	7.4	9.1
					49.3			
	配偶者と二人暮らし	100.0 (1,083)	17.1	50.8	16.9	5.0	1.8	8.5
	その他	100.0 (119)	13.4	42.0	24.4	5.9	2.5	11.8
	高齢者以外(65歳未満)がいる世帯	100.0 (1,139)	14.6	45.6	19.8	5.6	2.5	11.9

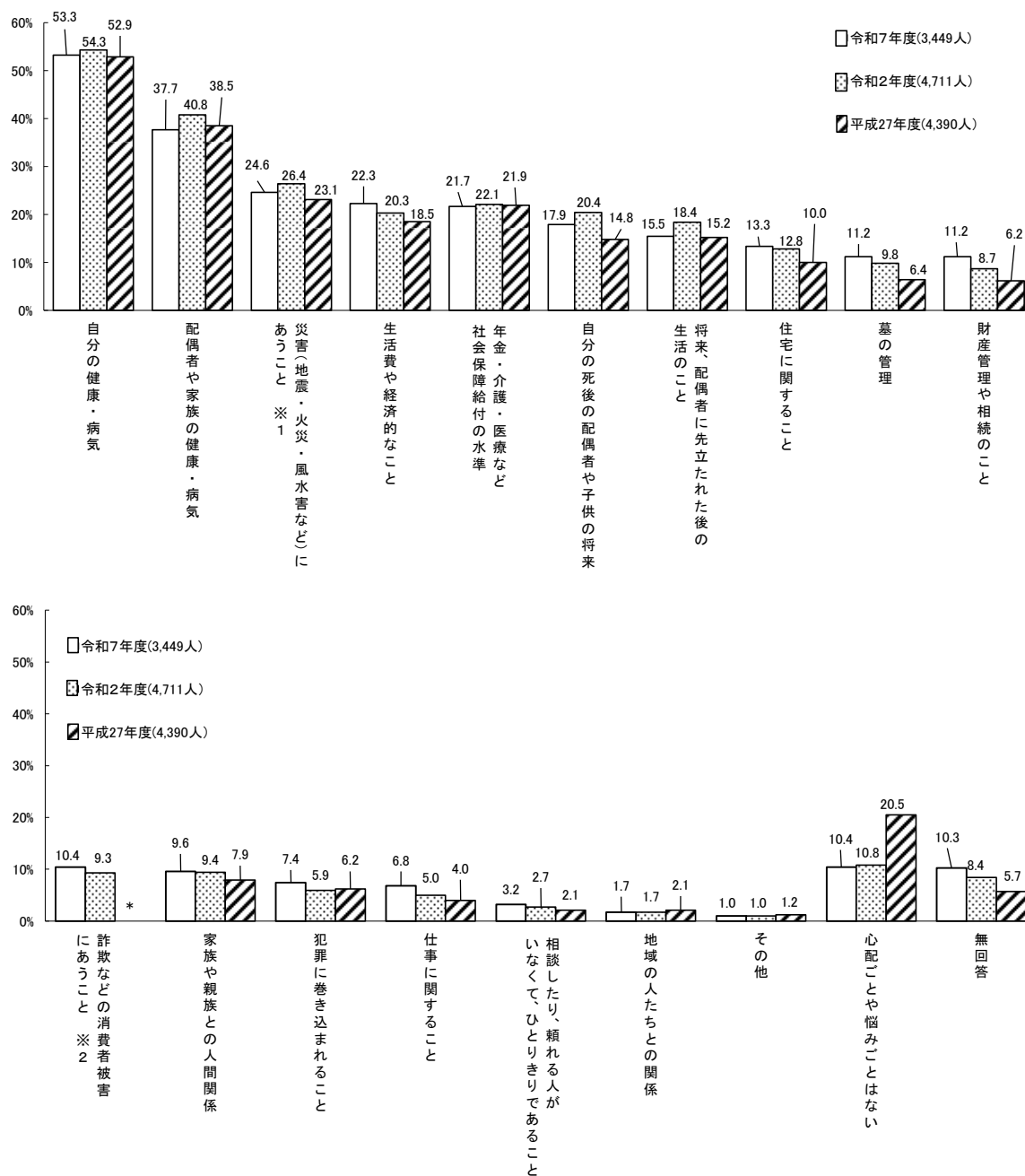
9 心配ごとや悩みごとの内容〔複数回答〕

心配ごとや悩みごとは「自分の健康・病気」の割合が最も高く、53.3%

現在、心配ごとや悩みごとがあるか聞いたところ、「自分の健康・病気」の割合が53.3%で最も高く、次いで「配偶者や家族の健康・病気」が37.7%となっている。

一方、「心配ごとや悩みごとはない」の割合は、平成27年度調査（20.5%）から減少しており、10.4%となっている。（図8-10）

図8-10 心配ごとや悩みごとの内容〔複数回答〕一過去調査との比較



(注1) ※1は、平成27年度調査では「地震などの災害にあうこと」としていた。

(注2) ※2は、平成27年度調査では選択肢を設けていなかった。

(1) 心配ごとや悩みごとの内容〔複数回答〕一性、世帯構成（世代）、住宅の種類別

男女とも、心配ごとや悩みごとは「自分の健康・病気」の割合が最も高く、それぞれ5割を超えている

心配ごとや悩みごとの内容を性別でみると、男女とも、「自分の健康・病気」の割合が最も高く、5割を超えている（男性54.6%、女性51.9%）。

世帯構成（世代）別にみると、単身世帯（ひとりぐらし）は「相談したり、頼れる人がいなくて、ひとりきりであること」の割合が7.8%で、他の世帯に比べて高くなっている。また、一世代（配偶者と二人暮らし）は、「配偶者や家族の健康・病気」の割合が53.7%、「将来、配偶者に先立たれた後の生活のこと」が28.3%で、他の世帯構成に比べて高くなっている。

住宅の種類別にみると、民間賃貸住宅（賃貸マンション・アパートなど）に住む人は、「生活費や経済的なこと」の割合が45.0%、「年金・介護・医療など社会保障給付の水準」が30.3%、「住宅に関すること」が31.4%で、それぞれ総数の割合（22.3%、21.7%、13.3%）と比べて高くなっている。（表8-15）

表 8-15 心配ごとや悩みごとの内容〔複数回答〕一性、世帯構成（世代）、住宅の種類別

		総数	自分の健康・病気	配偶者や家族の健康・病気	家族や親族との人間関係	相談したり、頼れる人がいなくて、ひとりきりであること	地域の人たちとの関係	生活費や経済的なこと	保障給付の水準	年金・介護・医療など社会保障	住宅に関すること	仕事に関すること	財産管理や相続のこと	詐欺などの消費者被害にあうこと	犯罪に巻き込まれること	災害（地震・火災・風水害など）にあうこと	将来、配偶者に先立たれた後の生活のこと	自分の死後の配偶者や子供の将来	墓の管理	その他	心配ごとや悩みごとはない	無回答
総数		100.0 (3,449)	53.3	37.7	9.6	3.2	1.7	22.3	21.7	13.3	6.8	11.2	10.4	7.4	24.6	15.5	17.9	11.2	1.0	10.4	10.3	
性別	男	100.0 (1,708)	54.6	41.8	9.8	4.0	1.9	24.4	23.1	12.8	9.1	12.6	9.4	7.2	22.3	19.5	21.0	13.5	1.0	9.9	7.7	
	女	100.0 (1,741)	51.9	33.6	9.3	2.4	1.6	20.3	20.3	13.9	4.6	9.8	11.4	7.6	26.9	11.5	15.0	9.0	0.9	10.9	12.8	
（世代）別 世帯構成	単身世帯 （ひとりぐらし）	100.0 (1,004)	58.5	13.6	9.2	7.8	2.2	26.2	22.3	19.3	7.4	9.4	12.8	9.1	25.6	2.2	7.1	11.6	1.9	10.3	9.2	
	一世代 （配偶者と二人暮らし）	100.0 (1,214)	49.9	53.7	8.6	0.8	1.3	18.4	20.3	8.9	5.7	13.0	9.9	7.0	22.8	28.3	20.1	11.4	0.5	10.9	8.2	
	二世帯 ※1	100.0 (888)	55.6	44.7	10.6	1.8	2.3	24.1	24.7	14.4	7.9	11.1	9.3	6.6	26.9	15.0	28.8	11.5	0.5	9.8	11.5	
	三世帯 ※2	100.0 (178)	42.7	33.1	11.2	1.1	0.6	17.4	15.7	7.9	5.1	9.6	7.9	5.1	21.3	9.6	16.9	6.2	0.6	12.4	19.7	
	持家（一戸建て）	100.0 (1,892)	54.3	41.3	9.4	2.2	1.8	17.6	19.6	11.4	5.1	13.4	11.7	8.4	27.7	17.7	19.2	11.7	1.1	10.7	9.1	
住宅の種類別	持家（分譲マンションなど）	100.0 (703)	53.3	41.8	11.2	3.4	1.7	17.4	20.2	8.1	7.4	14.8	11.0	7.1	23.8	17.4	20.9	12.8	0.9	11.7	5.5	
	民間賃貸住宅（一戸建て）	100.0 (33)	54.5	30.3	9.1	－	－	48.5	24.2	30.3	24.2	6.1	6.1	3.0	12.1	18.2	18.2	9.1	－	6.1	9.1	
	民間賃貸住宅（賃貸マンション・アパートなど）	100.0 (449)	56.8	27.2	10.0	7.1	2.0	45.0	30.3	31.4	13.4	2.9	6.7	6.0	20.3	7.8	11.8	9.1	0.9	9.8	6.0	
	都・区市町村の公営賃貸住宅	100.0 (116)	58.6	30.2	10.3	6.0	1.7	40.5	35.3	4.3	6.0	0.9	7.8	7.8	21.6	12.1	16.4	12.9	－	10.3	6.0	
	都市再生機構・住宅供給公社などの公営賃貸住宅	100.0 (60)	61.7	35.0	8.3	1.7	1.7	38.3	41.7	25.0	1.7	3.3	18.3	10.0	23.3	16.7	25.0	16.7	1.7	6.7	5.0	
	社宅などの給与住宅	100.0 (23)	56.5	43.5	8.7	－	4.3	30.4	21.7	13.0	21.7	13.0	8.7	－	17.4	17.4	21.7	13.0	－	13.0	4.3	
	高齢者向け住宅 ※3	100.0 (48)	16.7	6.3	2.1	2.1	－	4.2	4.2	2.1	－	2.1	－	－	2.1	－	6.3	－	－	－	79.2	
	その他	100.0 (35)	51.4	28.6	5.7	11.4	－	25.7	22.9	22.9	11.4	8.6	17.1	8.6	31.4	8.6	11.4	2.9	2.9	17.1	8.6	

（注1）二世帯※1とは、「二世帯（親と同居）」と「二世帯（子供と同居）」の合計値である。

（注2）三世帯※2とは、「三世帯（親、子供と同居）」と「三世帯（子供、孫（またはその配偶者）と同居）」の合計値である。

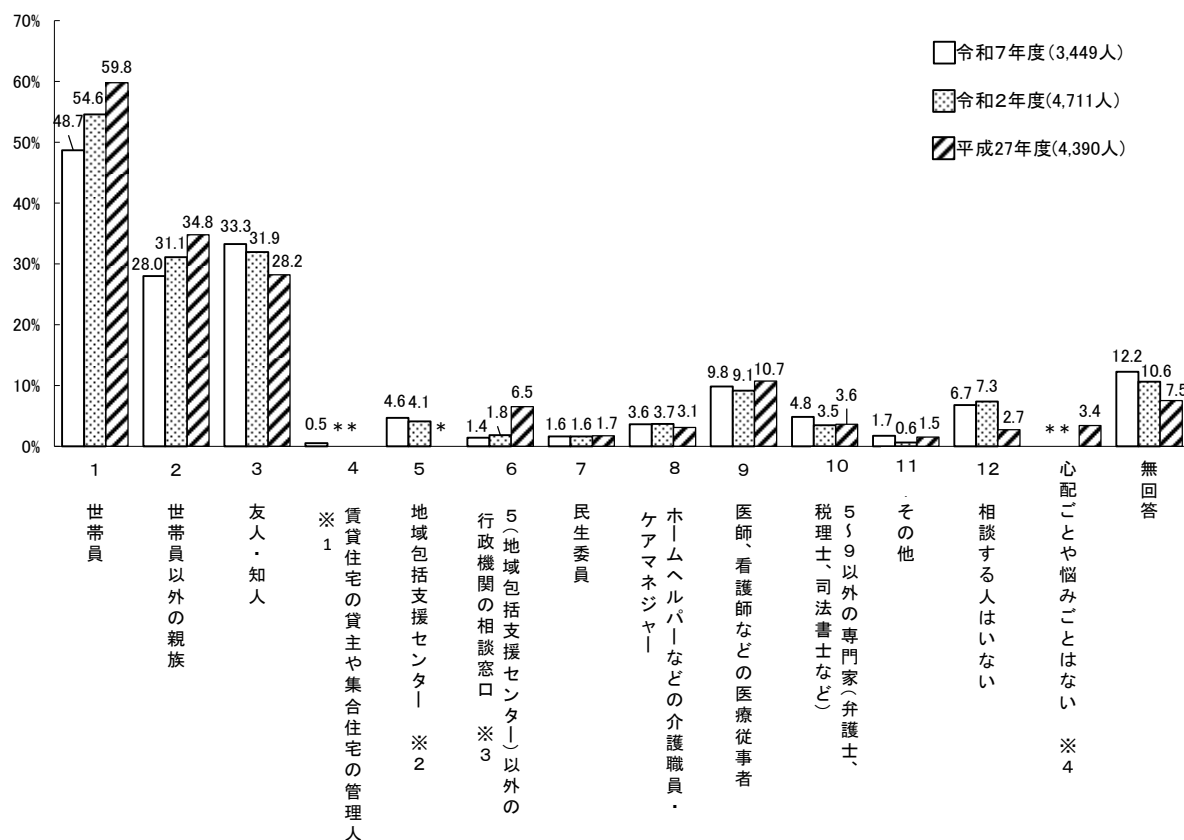
（注3）高齢者向け住宅※3とは、シルバーピア、サービス付き高齢者向け住宅、有料老人ホーム、ケアハウス、認知症高齢者グループホームなどを指す。

10 心配ごとや悩みごとの相談相手〔複数回答〕

心配ごとや悩みごとの相談相手は、「世帯員」の割合が最も高く、48.7%

心配ごとや悩みごとができた場合、誰に話を聞いてもらったり、相談するか聞いたところ、「世帯員」の割合が48.7%で最も高く、次いで「友人・知人」が33.3%、「世帯員以外の親族」が28.0%となっている。（図 8-11）

図 8-11 心配ごとや悩みごとの相談相手〔複数回答〕－過去調査との比較



（注1） ※1は、平成27年度及び令和2年度調査では選択肢を設けていなかった。

（注2） ※2は、平成27年度では選択肢を設けていなかった。

（注3） ※3は、平成27年度では「行政機関の相談窓口」としていた。

（注4） ※4は、令和2年度以降の調査では選択肢を設けていない。

(1) 心配ごとや悩みごとの相談相手〔複数回答〕一性、世帯構成（世代）別

心配ごとや悩みごとの相談相手は、男女とも「世帯員」の割合が最も高く、
男性 55.8%、女性 41.8%

心配ごとや悩みごとができた場合、誰に相談するのかを性別でみると、男女ともに「世帯員」の割合が最も高く（男性 55.8%、女性 41.8%）、次いで「友人・知人」の割合が高くなっている（男性 24.9%、女性 41.5%）。「世帯員」については、男性の方が 14.0 ポイント高く、「友人・知人」は、女性の方が 16.6 ポイント高くなっている。

世帯構成（世代）別にみると、単身世帯（ひとりぐらし）では「相談する人はいない」の割合が 11.8%で、他の世帯構成に比べて高い割合になっている。（表 8-16）

表 8-16 心配ごとや悩みごとの相談相手〔複数回答〕一性、世帯構成（世代）別

		総数	1 世帯員	2 世帯員以外の親族	3 友人・知人	4 賃貸住宅の貸主や集合住宅の 管理人	5 地域包括支援センター	6 5 以外の行政機関の相談窓口	7 民生委員	8 ホームヘルパーなどの 介護職員・ケアマネジャー	9 医師、看護師などの医療 従事者	10 5 以外の専門家（弁護士、 税理士、司法書士など）	11 その他	12 相談する人はいない	無回答
総数		100.0 (3,449)	48.7	28.0	33.3	0.5	4.6	1.4	1.6	3.6	9.8	4.8	1.7	6.7	12.2
性別	男	100.0 (1,708)	<u>55.8</u>	23.3	<u>24.9</u>	0.5	4.6	1.4	1.8	2.8	11.1	5.6	1.6	9.8	9.4
	女	100.0 (1,741)	<u>41.8</u>	32.6	<u>41.5</u>	0.5	4.7	1.4	1.4	4.4	8.6	4.0	1.8	3.7	15.0
（世帯構成）別	単身世帯 （ひとりぐらし）	100.0 (1,004)	-	37.3	42.4	1.1	5.0	1.9	2.8	4.5	10.9	4.4	2.8	<u>11.8</u>	15.1
	一世帯 （配偶者と二人暮らし）	100.0 (1,214)	72.1	26.9	30.0	0.3	4.9	0.9	0.8	2.4	10.0	4.9	1.1	4.5	8.9
	二世帯 ※1	100.0 (888)	68.2	21.8	28.4	0.1	3.9	1.2	1.4	4.3	9.3	5.6	1.2	5.3	11.5
	三世帯 ※2	100.0 (178)	65.7	18.5	30.3	0.6	3.4	2.8	1.1	2.2	7.9	3.4	0.6	2.2	19.1

（注1）※1とは、「二世帯（親と同居）」と「二世帯（子供と同居）」の合計値である。

（注2）※2とは、「三世帯（親、子供と同居）」と「三世帯（子供、孫（またはその配偶者）と同居）」の合計値である。

11 地域包括支援センターの認知度

地域包括支援センターを「利用した（電話した・行った）ことがある」割合が18.1%

地域包括支援センターを利用したことがあるか聞いたところ、「利用した（電話した・行った）ことがある」割合が18.1%、「利用したことはないが、何をしているところか知っている」が25.4%で、いずれも令和2年度調査（14.3%、22.4%）と比べて増加している。

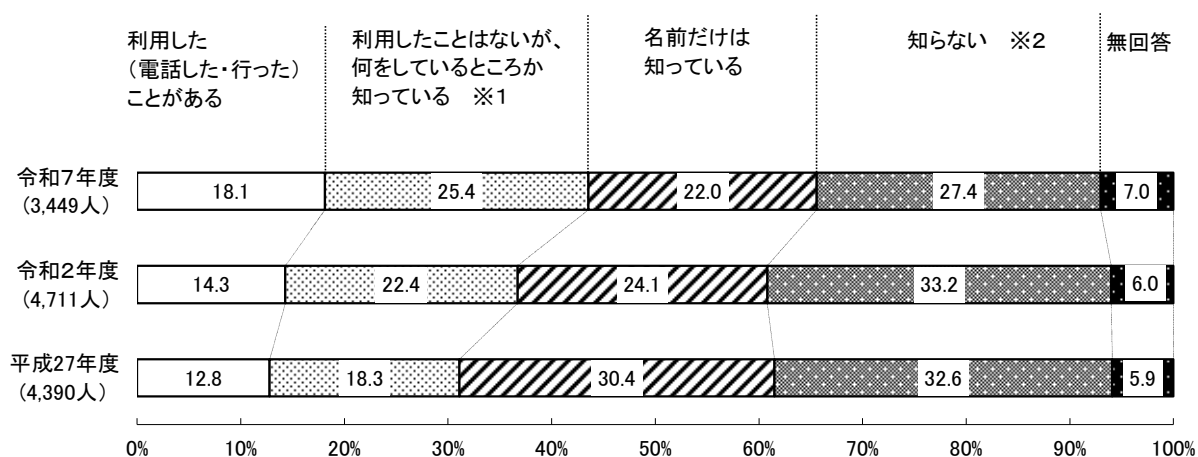
一方、「知らない」の割合は27.4%となっている。（図8-12）

※ 地域包括支援センターとは

高齢者が住み慣れた地域で、健康でいきいきとした生活を送れるよう、主任ケアマネジャー、保健師、社会福祉士などの職員が高齢者やその家族などを総合的に支援する窓口のこと。各区市町村が設置しており、地域によっては、親しみやすい名称で呼んでいる場合もある。

例：高齢者総合相談センター、高齢者あんしん相談センター、おとしより相談センター、あんしんすこやかセンター、熟年相談室など

図8-12 地域包括支援センターの認知度－過去調査との比較



（注1）※1は、平成27年度調査では「何をしているところか知っている」としていた。

（注2）※2は、平成27年度調査では「知らなかった」としていた。

(1) 地域包括支援センターの認知度－性、年齢階級、世帯類型別

地域包括支援センターを「利用した（電話した・行った）ことがある」割合は、年齢階級が上がるにつれて高くなっている

地域包括支援センターの認知度を性別でみると、「利用した（電話した・行った）ことがある」割合は、男性 12.8%、女性 23.3%で、女性の方が 10.5 ポイント高くなっている。

年齢階級別にみると、「利用した（電話した・行った）ことがある」割合は、年齢階級が上がるにつれて高くなっている（12.3%～34.5%）。一方、「知らない」の割合は、65～74 歳では、31.7%となっている。

世帯類型別にみると、「利用した（電話した・行った）ことがある」割合は、高齢者のみの世帯は 19.0%、高齢者以外（65 歳未満）がいる世帯は 15.5%となっている。（表 8-17）

表 8-17 地域包括支援センターの認知度－性、年齢階級、世帯類型別

		総 数	利 用 し た こ と が あ る （ 電 話 し た ・ 行 っ た ）	利 用 し た こ と は な い が 、 何 を	名 前 だ け は 知 っ て い る	知 ら な い	無 回 答
総数		100.0 (3,449)	18.1	25.4	22.0	27.4	7.0
性 別	男	100.0 (1,708)	<u>12.8</u>	21.3	23.4	36.6	5.9
	女	100.0 (1,741)	<u>23.3</u>	29.5	20.7	18.4	8.2
年 齢 階 級 別	65～74歳	100.0 (1,484)	<u>12.3</u>	27.7	23.7	<u>31.7</u>	4.6
	75～84歳	100.0 (1,426)	<u>18.0</u>	26.4	22.7	26.9	6.1
	85歳以上	100.0 (539)	<u>34.5</u>	16.7	16.0	16.9	16.0
世 帯 類 型 別	高齢者のみの世帯	100.0 (2,206)	<u>19.0</u>	25.6	22.1	27.4	5.9
	ひとり暮らし	100.0 (1,004)	21.7	25.0	22.5	25.0	5.8
	配偶者と二人暮らし	100.0 (1,083)	15.6	27.1	21.1	30.0	6.1
	その他	100.0 (119)	26.9	16.0	27.7	23.5	5.9
	高齢者以外（65歳未満） がいる世帯	100.0 (1,139)	<u>15.5</u>	26.1	22.6	27.3	8.5

(2) 地域包括支援センターの認知度

－介護の状況、動作能力類型、要介護認定（要支援認定を含む。）申請の有無別

要介護認定を受けている人では、地域包括支援センターを「利用した（電話した・行った）ことがある」割合が5割超

地域包括支援センターの認知度を介護の状況別にみると、「利用した（電話した・行った）ことがある」の割合は、介護をしている人では27.7%、介護をしていない人では16.3%で、介護をしている人の方が11.4ポイント高くなっている。

動作能力類型別にみると、「利用した（電話した・行った）ことがある」の割合は、寝たきりなどの高齢者が50.7%で最も高くなっている。

要介護認定申請の有無別にみると、認定を受けている人は、「利用した（電話した・行った）ことがある」の割合が53.4%で最も高く、総数の割合（18.1%）と比べて高い割合となっている。（表8-18）

表 8-18 地域包括支援センターの認知度

－介護の状況、動作能力類型、要介護認定（要支援認定を含む。）申請の有無別

		総 数	こ 利 用 が し た る （ 電 話 し た ・ 行 っ た ）	し 利 用 し た と こ ろ は か な い が て 、 何 を	名 前 だ け は 知 っ て い る	知 ら な い	無 回 答
総数		100.0 (3,449)	18.1	25.4	22.0	27.4	7.0
状 況 別 の 介 護	介護をしている	100.0 (473)	27.7	27.1	20.1	20.3	4.9
	介護をしていない	100.0 (2,921)	16.3	25.3	22.6	28.6	7.3
動 作 能 力 類 型 別	寝たきりなどの高齢者	100.0 (274)	50.7	4.0	9.1	10.9	25.2
	比較的重い障害のある高齢者	100.0 (392)	22.2	18.4	21.4	29.8	8.2
	軽い障害のある高齢者	100.0 (1,044)	14.9	27.1	25.3	28.9	3.7
	障害のない高齢者	100.0 (1,404)	12.0	32.5	23.2	28.5	3.8
要 介 護 認 定 申 請 の 有 無 別	認定を申請していない	100.0 (2,536)	11.1	30.1	24.8	30.2	3.8
	認定を申請中	100.0 (20)	55.0	10.0	10.0	15.0	10.0
	認定を申請したが、 「非該当（自立）」と認定された	100.0 (8)	37.5	12.5	25.0	-	25.0
	認定を受けている	100.0 (522)	53.4	8.2	10.0	12.3	16.1

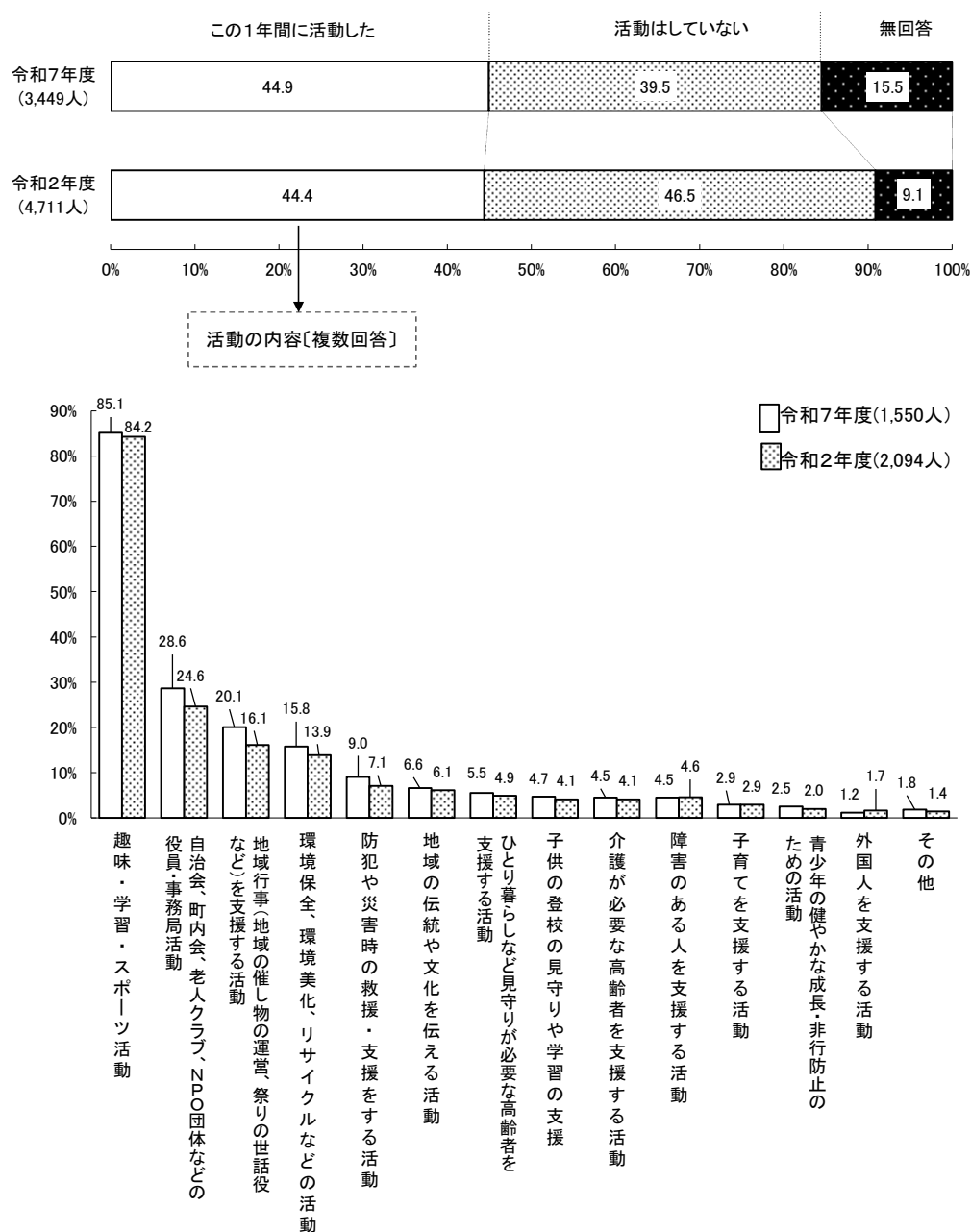
第9章 社会参加

1 1年間に行った活動の状況と活動内容〔複数回答〕

1年間に趣味やスポーツ、地域活動などを行ったか聞いたところ、「この1年間に活動した」の割合が44.9%で、「活動はしていない」が39.5%となっている。

「この1年間に活動した」と回答した人(1,550人)にどのような活動を行ったかについて聞いたところ、「趣味・学習・スポーツ活動」の割合が85.1%で最も高く、次いで「自治会、町内会、老人クラブ、NPO団体などの役員・事務局活動」が28.6%となっている。
(図9-1)

図9-1 1年間に行った活動の状況と活動内容〔複数回答〕—令和2年度調査との比較



(1) 1年間に行った活動の状況〔複数回答〕一性・年齢階級別

「この1年間に活動した」割合は男女ともに4割超

この1年間に行った活動を性別でみると、「この1年間に活動した」の割合は、男性44.0%、女性45.8%となっている。活動内容は、男女とも「趣味・学習・スポーツ活動」の割合が最も高く（男性37.1%、女性39.4%）、次いで「自治会、町内会、老人クラブ、NPO団体などの役員・事務局活動」となっている（男性12.8%、女性12.9%）。（表9-1）

表9-1 1年間に行った活動の状況〔複数回答〕一性・年齢階級別

		総数	この1年間に活動した	趣味・学習・スポーツ活動	NPO団体などの役員・事務局活動	自治会、町内会、老人クラブ、祭りの世話役などを支援する活動	地域の行事（地域の催し物の運営、祭りの世話役など）を支援する活動	環境保全、環境美化、リサイクルなどの活動	地域の伝統や文化を伝える活動	防犯や災害時の救援・支援をする活動	ひとり暮らしなど見守りが必要な高齢者を支援する活動	障害のある人を支援する活動	子供の登校の見守りや学習の支援	青少年の健全な成長・非行防止のための活動	介護が必要な高齢者を支援する活動	子育てを支援する活動	外国人を支援する活動	その他	活動はしていない	無回答	
総数		100.0 (3,449)	44.9	38.2	12.9	9.0	7.1	3.0	4.1	2.5	2.0	2.1	1.1	2.0	1.3	0.5	0.8	39.5	15.5		
性・年齢階級別	男	100.0 (1,708)	44.0	37.1	12.8	9.3	7.2	3.9	5.3	1.8	2.0	2.5	1.6	1.3	0.8	0.8	41.2	14.8			
		65～69歳	100.0 (414)	49.8	43.2	11.4	8.9	6.5	3.1	4.3	1.7	2.2	2.2	1.4	1.2	1.7	1.2	0.7	36.7	13.5	
		70～74歳	100.0 (401)	47.6	39.2	15.2	8.7	8.5	4.2	4.5	0.7	0.7	2.0	1.5	1.5	0.2	－	1.0	38.9	13.5	
		75～79歳	100.0 (438)	43.6	39.0	14.8	10.5	8.2	4.6	7.5	2.5	2.7	2.7	2.3	1.8	0.5	1.1	0.7	42.0	14.4	
		80～84歳	100.0 (257)	41.2	31.9	12.5	12.1	6.2	5.4	6.6	2.7	3.5	4.3	1.9	1.2	0.8	0.8	0.4	43.2	15.6	
		85歳以上	100.0 (198)	29.3	22.2	7.1	5.1	5.1	1.5	2.0	1.0	0.5	1.0	0.5	0.5	1.0	0.5	1.0	51.0	19.7	
	女	100.0 (1,741)	45.8	39.4	12.9	8.7	7.0	2.0	2.9	3.2	2.0	1.8	0.6	2.7	1.8	0.3	0.9	37.9	16.3		
		65～69歳	100.0 (325)	49.2	41.8	12.6	8.0	8.9	2.8	3.7	4.6	3.1	1.5	0.9	4.6	3.7	0.9	0.6	33.2	17.5	
		70～74歳	100.0 (344)	53.2	47.7	13.4	8.7	6.7	2.9	2.9	3.2	2.6	2.6	1.2	3.5	1.7	－	0.9	33.1	13.7	
		75～79歳	100.0 (437)	49.9	43.9	13.5	10.8	6.4	1.8	3.2	3.4	2.1	2.7	0.5	2.3	0.9	0.5	0.7	38.0	12.1	
		80～84歳	100.0 (294)	48.6	41.5	16.3	12.6	9.5	2.0	3.7	2.4	1.4	1.7	0.3	2.0	2.0	－	1.4	34.7	16.7	
		85歳以上	100.0 (341)	27.6	21.1	9.1	3.5	4.1	0.6	0.9	2.1	0.9	－	0.3	1.2	0.9	－	0.9	49.9	22.6	

(2) 1年間に行った活動の状況〔複数回答〕―地域別

「この1年間に活動した」割合は区部 44.0%、市町村部 47.2%

この1年間に行った活動を地域別にみると、「この1年間に活動した」の割合は、区部 44.0%、市町村部 47.2%となっている。

活動内容をみると、「趣味・学習・スポーツ活動」の割合が最も高く、区部 37.5%、市町村部 40.1%となっている。(表 9-2)

表 9-2 1年間に行った活動の状況〔複数回答〕―地域別

	総 数	こ の 1 年 間 に 活 動 し た	趣 味 ・ 学 習 ・ ス ポ ー ツ 活 動	N P O 団 体 な ど の 役 員 ・ 事 務 局 活 動	自 治 会 、 町 内 会 、 老 人 ク ラ ブ 、 祭 り の 世 話 役 な ど を 支 援 す る 活 動	地 域 行 事 （ 地 域 の 催 し 物 の 運 営 、 祭 り の 世 話 役 な ど ） を 支 援 す る 活 動	環 境 保 全 、 環 境 美 化 、 リ サ イ ク ル な ど の 活 動	地 域 の 伝 統 や 文 化 を 伝 え る 活 動	活 動 防 犯 や 災 害 時 の 救 援 ・ 支 援 を す る	高 齢 者 を 支 援 す る 活 動	ひ と り 暮 ら し な ど 見 守 り が 必 要 な	障 害 の あ る 人 を 支 援 す る 活 動	子 供 の 登 校 の 見 守 り や 学 習 の 支 援	青 少 年 の 健 や か な 成 長 ・ 非 行 防 止 の た め の 活 動	介 護 が 必 要 な 高 齢 者 を 支 援 す る 活 動	子 育 て を 支 援 す る 活 動	外 国 人 を 支 援 す る 活 動	そ の 他	活 動 は し て い な い	無 回 答
総数	100.0 (3,449)	44.9	38.2	12.9	9.0	7.1	3.0	4.1	2.5	2.0	2.1	1.1	2.0	1.3	0.5	0.8	39.5	15.5		
区部 計	100.0 (2,437)	44.0	37.5	12.1	8.2	6.3	2.6	4.0	2.5	2.0	1.9	1.1	1.8	1.5	0.4	0.9	40.0	16.0		
区中央部	100.0 (176)	51.7	44.9	17.0	11.4	4.0	3.4	5.7	2.8	0.6	2.8	0.6	3.4	2.3	－	1.1	31.3	17.0		
区南部	100.0 (320)	46.6	41.9	10.6	6.6	5.6	1.6	2.2	2.5	2.5	1.3	0.9	1.3	0.9	－	1.3	37.8	15.6		
区西南部	100.0 (353)	44.2	40.8	10.8	7.9	6.2	3.1	4.5	1.7	1.7	2.0	1.1	0.8	1.4	0.8	0.6	38.5	17.3		
区西部	100.0 (333)	43.2	34.8	11.4	8.7	5.1	2.7	4.2	3.0	2.4	3.0	1.5	2.1	2.7	0.6	1.5	40.5	16.2		
区西北部	100.0 (573)	45.2	38.4	11.3	8.2	7.3	2.6	4.7	1.4	1.6	1.0	0.9	1.6	0.9	－	0.2	39.4	15.4		
区東北部	100.0 (333)	38.1	31.5	12.3	8.4	6.0	1.8	3.3	3.0	2.1	3.0	0.9	2.1	2.4	0.6	1.2	43.8	18.0		
区東部	100.0 (349)	41.8	33.0	13.8	7.4	7.7	3.2	3.4	3.7	2.9	1.1	1.4	2.6	0.6	0.6	0.9	45.0	13.2		
市町村部 計	100.0 (1,012)	47.2	40.1	14.8	11.1	9.1	3.9	4.2	2.5	2.0	2.7	1.3	2.5	0.9	0.9	0.7	38.3	14.4		
西多摩	100.0 (71)	47.9	40.8	19.7	19.7	15.5	8.5	5.6	4.2	2.8	5.6	1.4	2.8	1.4	－	－	38.0	14.1		
南多摩	100.0 (286)	49.0	38.8	19.2	12.2	11.2	4.9	4.5	1.4	2.4	3.8	2.1	3.5	0.7	1.0	－	35.3	15.7		
北多摩西部	100.0 (178)	49.4	44.4	13.5	12.9	9.0	3.4	5.1	2.2	2.8	1.1	1.1	1.7	1.1	0.6	1.1	34.8	15.7		
北多摩南部	100.0 (280)	48.2	43.2	12.9	8.2	6.1	2.5	4.3	3.2	1.8	2.5	1.4	2.5	1.4	1.1	1.8	40.0	11.8		
北多摩北部	100.0 (197)	41.1	33.5	10.7	8.6	8.1	3.0	2.5	2.5	0.5	1.5	－	1.5	－	1.0	－	43.7	15.2		

(3) 1年間に行った活動の状況〔複数回答〕

－健康状態、外出の頻度、地域とのつながり別

健康状態がよい人ほど、「この1年間に活動した」割合は低い

この1年間に行った活動を健康状態別にみると、健康状態がよい人ほど、「この1年間に活動した」の割合は、低くなっている（59.6%～18.2%）。

外出の頻度別にみると、外出の頻度が低くなるにつれて、「この1年間に活動した」の割合は低くなっている（54.2%～10.1%）。特に、ほとんど外出しない人は、「活動はしていない」の割合が69.8%で、約7割となっている。

地域とのつながり別にみると、地域とのつながりについて少し強くなっている、強くなっていると感じている人は、「この1年間に活動した」の割合が、それぞれ83.7%、74.5%と7割を超えている。（表9-3）

表9-3 1年間に行った活動の状況〔複数回答〕

－健康状態、外出の頻度、地域とのつながり別

		総 数	この 1年 間に 活動 した	趣味・学 習・ス ポーツ 活動	NPO団 体など の役員 ・事務 局活動	自治会 、町内 会、老 人クラ ブ、祭 りの世 話役な どを 支援す る活動	地域行 事へ地 域の催 し物の 運営、 祭りの 世話な どを 支援す る活動	環境保 全、環 境美化 、リサ イクル などの 活動	地域 の伝 統や文 化を伝 える活 動	防犯 や災 害時の 救援・ 支援を する活 動	ひとり 暮らし など見 守りが 必要な 高齢者 を支援 する活 動	障 害のあ る人を 支援す る活動	子供の 登校の 見守り や学習 の支援	青少年 の健や かな成 長・非 行防止 のた めの活 動	介護が 必要な 高齢者 を支援 する活 動	子育て を支援 する活 動	外国 人を支 援する 活動	その他	活動は してい ない	無回 答
総数		100.0 (3,449)	44.9	38.2	12.9	9.0	7.1	3.0	4.1	2.5	2.0	2.1	1.1	2.0	1.3	0.5	0.8	39.5	15.5	
健康 状態 別	よい	100.0 (565)	59.6	54.7	18.2	13.5	11.2	5.8	5.8	3.5	3.4	3.0	1.6	3.5	1.9	0.7	1.4	26.9	13.5	
	まあよい	100.0 (779)	56.7	49.8	15.8	11.6	8.3	2.8	5.5	2.6	2.6	3.0	1.0	2.4	1.5	0.3	0.5	30.6	12.7	
	ふつう	100.0 (1,261)	43.6	35.4	12.8	7.8	6.3	2.4	3.3	2.3	1.5	1.4	1.2	1.5	1.0	0.7	1.0	42.0	14.4	
	あまりよくない	100.0 (485)	33.0	25.2	9.3	7.4	5.6	2.9	3.3	2.7	1.9	2.3	1.2	1.9	1.4	0.4	0.8	51.8	15.3	
	よくない	100.0 (77)	18.2	16.9	5.2	3.9	5.2	2.6	3.9	-	1.3	2.6	-	-	-	-	-	61.0	20.8	
外出 の頻 度別	ほぼ毎日	100.0 (1,711)	54.2	46.6	16.0	11.7	9.8	4.3	5.7	3.4	3.1	3.2	1.7	3.1	1.6	0.8	0.8	33.4	12.3	
	週4日程度	100.0 (594)	50.8	45.1	14.0	9.6	6.7	2.5	4.4	3.0	2.2	2.4	1.7	1.5	2.2	0.3	0.7	38.7	10.4	
	週2～3日程度	100.0 (628)	39.3	31.8	10.2	5.9	5.1	1.4	1.9	1.4	0.5	0.3	-	1.0	0.5	0.3	1.4	46.3	14.3	
	週1日程度	100.0 (187)	21.4	16.0	9.1	5.9	2.7	2.1	2.1	-	-	1.1	-	0.5	-	-	0.5	58.3	20.3	
	月1日程度	100.0 (69)	14.5	13.0	1.4	-	1.4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	68.1	17.4	
	ほとんど外出しない	100.0 (139)	10.1	5.8	2.2	2.9	-	-	-	-	-	-	-	-	0.7	-	-	-	69.8	20.1
地域 との つなが り別	弱くなっている	100.0 (913)	37.1	33.4	6.6	3.6	3.9	0.9	2.1	1.6	0.8	0.5	0.3	0.9	0.9	0.4	0.8	48.5	14.3	
	少し弱くなっている	100.0 (486)	51.9	42.0	17.3	11.3	7.8	2.3	4.1	1.9	2.1	2.5	0.4	0.8	0.8	0.2	0.6	36.2	11.9	
	変わらない	100.0 (1,489)	52.4	44.5	15.2	10.7	8.4	3.7	4.6	2.9	2.8	2.7	1.5	2.9	1.7	0.7	1.0	36.0	11.6	
	少し強くなっている	100.0 (86)	83.7	73.3	37.2	29.1	19.8	7.0	18.6	8.1	4.7	3.5	1.2	4.7	3.5	-	1.2	9.3	7.0	
	強くなっている	100.0 (47)	74.5	57.4	59.6	51.1	36.2	38.3	21.3	12.8	8.5	19.1	17.0	12.8	2.1	2.1	2.1	17.0	8.5	
	その他	100.0 (65)	26.2	23.1	1.5	3.1	-	-	3.1	1.5	-	-	-	-	1.5	1.5	-	1.5	61.5	12.3

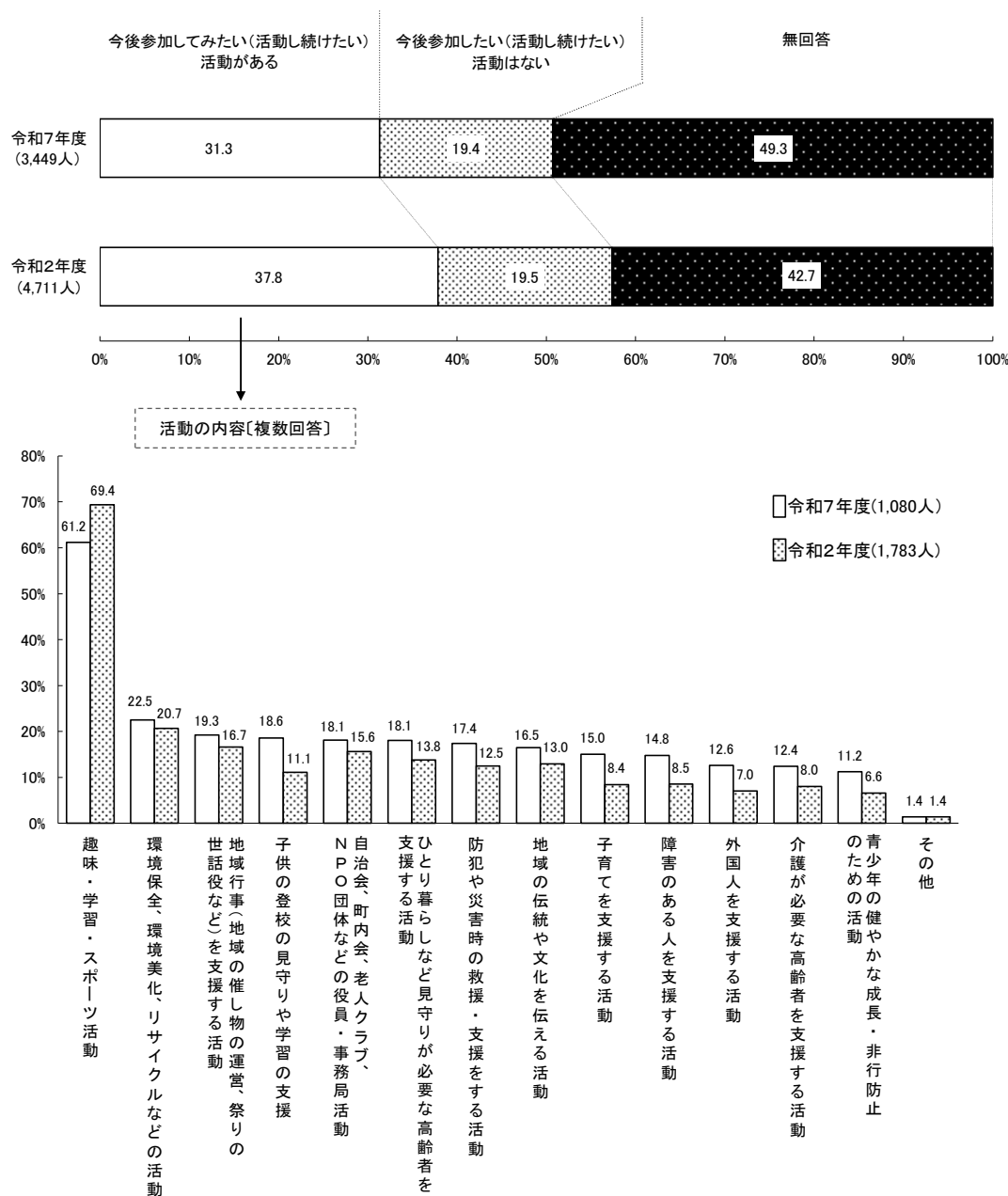
2 今後の活動意向と活動内容〔複数回答〕

「今後参加してみたい（活動し続けたい）活動がある」割合は 31.3%

今後の活動意向について聞いたところ、「今後参加してみたい（活動し続けたい）活動がある」割合は 31.3%で、「今後参加したい（活動し続けたい）活動はない」が 19.4%となっている。

今後、参加してみたい（活動し続けたい）活動がある人（1,080 人）に、どのような活動を行いたいと聞いたところ、「趣味・学習・スポーツ活動」の割合が 61.2%で最も高く、次いで「環境保全、環境美化、リサイクルなどの活動」が 22.5%、「地域行事（地域の催し物の運営、祭りの世話役など）を支援する活動」が 19.3%となっている。（図 9-2）

図 9-2 今後の活動意向と活動内容〔複数回答〕－令和 2 年度調査との比較



(1) 今後の活動意向と活動内容〔複数回答〕一性・年齢階級別

今後参加してみたい（活動し続けたい）活動内容は、男女とも、「趣味・学習・スポーツ活動」の割合が最も高い

今後の活動意向を性別でみると、男性は、「趣味・学習・スポーツ活動」の割合が16.8%で最も高く、次いで「子供の登校の見守りや学習の支援」が8.1%、「地域行事（地域の催し物の運営、祭りの世話役など）を支援する活動」が7.3%となっている。女性は、「趣味・学習・スポーツ活動」の割合が21.5%で最も高く、次いで「環境保全、環境美化、リサイクルなどの活動」が7.0%、「ひとり暮らしなど見守りが必要な高齢者を支援する活動」が6.0%となっている。（表9-4）

表 9-4 今後の活動意向と活動内容〔複数回答〕一性・年齢階級別

		総数	趣味・学習・スポーツ活動	NPO団体などの役員・事務局活動	自治会、町内会、老人クラブ、祭りの世話役などを支援する活動	地域行事（地域の催し物の運営、祭りの世話役など）を支援する活動	環境保全、環境美化、リサイクルなどの活動	地域の伝統や文化を伝える活動	防犯や災害時の救援・支援をする活動	ひとり暮らしなど見守りが必要な高齢者を支援する活動	障害のある人を支援する活動	子供の登校の見守りや学習の支援	青少年の健全な成長・非行防止のための活動	介護が必要な高齢者を支援する活動	子育てを支援する活動	外国人を支援する活動	その他	今後参加したい（活動し続けたい）活動はない	無回答
総数		100.0 (3,449)	19.2	5.7	6.0	7.0	5.2	5.5	5.7	4.6	5.8	3.5	3.9	4.7	3.9	0.4	19.4	49.3	
性・年齢階級別	男	100.0 (1,708)	16.8	6.3	7.3	7.1	6.5	6.9	5.3	5.4	8.1	4.6	4.4	5.4	4.9	0.5	22.1	47.1	
		65～69歳	100.0 (414)	19.6	7.0	10.4	8.5	8.2	10.1	8.0	6.0	10.9	6.3	5.6	8.9	7.5	0.2	23.7	38.2
	70～74歳	100.0 (401)	19.7	8.0	9.7	8.7	8.7	8.0	6.7	7.0	10.0	6.0	5.5	5.7	5.5	0.7	20.9	44.6	
	75～79歳	100.0 (438)	14.6	4.6	5.0	6.2	5.7	5.7	3.7	5.0	6.6	3.2	3.2	4.1	4.3	0.2	24.7	49.5	
	80～84歳	100.0 (257)	17.9	8.2	4.3	5.8	4.7	4.3	4.3	5.4	7.0	3.9	4.3	4.3	3.9	0.4	17.5	50.6	
	85歳以上	100.0 (198)	8.6	3.0	4.5	4.5	2.5	4.0	2.0	1.5	3.0	2.0	2.5	2.0	1.0	1.5	21.7	61.1	
	女	100.0 (1,741)	21.5	5.1	4.8	7.0	3.8	4.0	6.0	3.9	3.6	2.5	3.4	4.0	3.0	0.3	16.7	51.4	
		65～69歳	100.0 (325)	28.9	7.4	5.2	11.1	5.8	6.5	9.2	6.2	5.5	2.8	5.2	6.5	4.9	0.9	16.3	40.9
		70～74歳	100.0 (344)	27.9	6.1	6.7	7.6	5.2	3.8	6.4	5.2	4.4	2.9	4.9	5.8	3.8	0.6	18.0	42.7
		75～79歳	100.0 (437)	22.4	5.3	5.9	8.0	3.7	4.1	5.9	4.3	3.7	3.2	3.4	4.1	2.5	－	18.5	48.3
		80～84歳	100.0 (294)	16.7	2.4	3.4	4.8	2.4	3.4	6.1	3.1	3.4	1.7	2.4	1.0	2.7	－	13.6	59.9
		85歳以上	100.0 (341)	10.9	3.8	2.3	3.2	2.1	2.3	2.3	0.6	1.2	1.5	0.9	2.1	1.2	0.3	16.1	66.9

(2) 今後の活動意向と活動内容〔複数回答〕―地域別

今後参加してみたい（活動し続けたい）活動内容は、区部、市町村部とも
「趣味・学習・スポーツ活動」の割合が最も高い

今後の活動意向を地域別にみると、区部、市町村部とも「趣味・学習・スポーツ活動」の割合が、それぞれ 18.7%、20.3%で最も高くなっている。（表 9-5）

表 9-5 今後の活動意向と活動内容〔複数回答〕―地域別

		総 数	趣味・学 習・スポ ーツ活動	NPO団 体などの 役員・事 務局活動	自治会 、町内会 、老人ク ラブ、祭 りの世話 役などを 支援する 活動	地域行事 （地域の 催し物の 運営、祭 りの世話 役など） を支援する 活動	環境保全 、環境美 化、リサイ クルなど の活動	地域の伝 統や文化 を伝える 活動	活動	防犯や災 害時の救 援・支援 をする	ひとり暮 らしなど 見守りが 必要な 高齢者を 支援する 活動	障害のある 人を支援 する活動	子供の登校 の見守り や学習の 支援	青少年の健 やかな成 長・非行 防止のため の活動	介護が必要 な高齢者を 支援する活 動	子育てを支 援する活動	外国人を支 援する活動	その他	今後参加 したい（活 動し続け たい）	無 回 答
総数		100.0 (3,449)	19.2	5.7	6.0	7.0	5.2	5.5	5.7	4.6	5.8	3.5	3.9	4.7	3.9	0.4	19.4	49.3		
地区別	区部 計	100.0 (2,437)	18.7	5.8	5.8	6.9	5.0	5.1	5.8	4.6	5.8	3.2	3.9	4.6	4.0	0.4	18.7	50.5		
	区中央部	100.0 (176)	21.6	9.7	11.4	6.8	9.1	6.3	9.7	8.5	5.7	3.4	5.1	4.0	6.3	-	11.4	49.4		
	区南部	100.0 (320)	18.4	4.7	3.1	4.7	3.4	4.7	3.8	3.4	5.3	2.2	2.5	4.7	3.1	0.6	20.6	51.6		
	区西南部	100.0 (353)	19.3	5.7	4.8	8.8	6.2	4.0	5.1	5.1	6.2	4.5	4.2	5.7	6.8	-	19.0	47.3		
	区西部	100.0 (333)	20.1	4.5	4.2	7.5	4.2	3.3	5.4	3.6	3.3	2.4	4.5	4.5	3.3	0.6	16.5	53.5		
	区西北部	100.0 (573)	19.0	4.9	5.9	7.7	4.7	7.0	5.9	5.2	7.2	3.7	4.4	4.7	3.7	0.7	19.7	48.7		
	区東北部	100.0 (333)	17.4	7.5	6.9	6.9	4.8	6.6	6.6	4.5	6.6	2.7	3.6	4.8	3.0	-	19.2	52.0		
	区東部	100.0 (349)	16.3	6.3	6.6	4.9	4.3	3.4	5.7	3.4	5.4	3.2	3.2	3.4	3.2	0.3	20.1	51.9		
	市町村部 計	100.0 (1,012)	20.3	5.3	6.6	7.5	5.6	6.2	5.3	4.6	5.8	4.2	3.9	4.9	3.8	0.6	21.1	46.4		
	西多摩	100.0 (71)	18.3	5.6	7.0	5.6	8.5	7.0	8.5	8.5	8.5	5.6	7.0	8.5	4.2	1.4	19.7	47.9		
	南多摩	100.0 (286)	21.3	6.6	6.3	8.7	4.9	5.6	5.6	5.9	7.0	4.9	5.9	5.2	4.5	-	16.4	51.0		
	北多摩西部	100.0 (178)	20.2	5.1	6.2	5.6	6.7	6.7	5.1	4.5	6.2	5.6	3.9	5.1	3.4	0.6	25.8	41.0		
	北多摩南部	100.0 (280)	22.1	4.6	8.2	6.4	4.6	5.4	4.6	3.9	5.0	3.6	2.9	5.0	3.9	1.4	18.6	45.7		
	北多摩北部	100.0 (197)	16.8	4.6	5.1	9.6	6.1	7.6	5.1	2.5	4.1	2.5	1.0	3.0	2.5	-	27.9	45.2		

(3) 今後の活動意向と活動内容〔複数回答〕

－健康状態、外出の頻度、地域とのつながり別

健康状態がよくない人ほど、「今後参加したい（活動し続けたい）活動はない」の割合は高い

今後の活動意向を健康状態別にみると、健康状態がよくない人ほど、「今後参加したい（活動し続けたい）活動はない」の割合が高く、健康状態がよい人が 15.4%なのに対し、よくない人は 33.8%で、18.4 ポイント高くなっている。

地域とのつながり別にみると、「趣味・学習・スポーツ活動」及び「外国人を支援する活動」以外の活動は、地域とのつながりが少し強くなっていると感じている人の割合が最も高くなっている（7.0%～23.3%）。（表 9-6）

表 9-6 今後の活動意向と活動内容〔複数回答〕

－健康状態、外出の頻度、地域とのつながり別

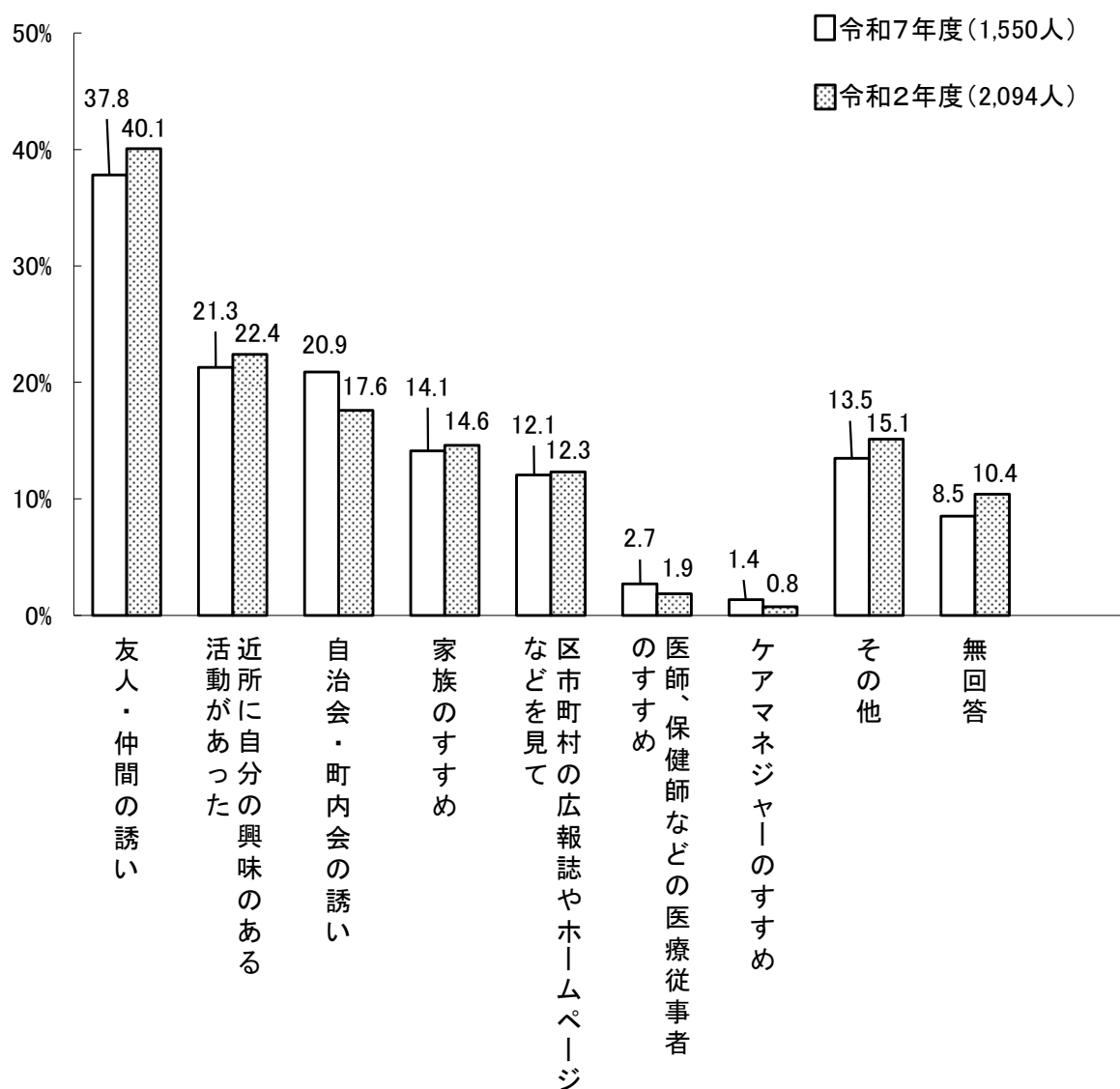
		総 数	趣味・学 習・スポ ーツ活動	NPO団 体などの 役員・事 務局活動	自治会、 町内会、 老人クラ ブ、祭 りの世話 役などを 支援する 活動	地域行事 （地域の 催し物の 運営、祭 りの世話 役など） を支援す る活動	環境保全 、環境美 化、リサ イクルな どの活動	地域の伝 統や文化 を伝える 活動	防犯や災 害時の救 援・支援 をする活 動	ひとり暮 らしなど 見守りが 必要な 高齢者を 支援する 活動	障害のある 人を支援 する活動	子供の登校 の見守り や学習の 支援	青少年の健 やかな成 長・非行 防止のため の活動	介護が必要 な高齢者を 支援する活 動	子育てを支 援する活動	外国人を支 援する活動	その他	今後参加し たい（活動 し続けたい ）活動はな い	無回 答
総数		100.0 (3,449)	19.2	5.7	6.0	7.0	5.2	5.5	5.7	4.6	5.8	3.5	3.9	4.7	3.9	0.4	19.4	49.3	
健康 状態 別	よい	100.0 (565)	21.2	8.1	8.5	9.2	8.1	7.4	7.4	6.2	6.7	5.3	5.1	6.9	7.6	0.7	15.4	47.1	
	まあよい	100.0 (779)	22.5	7.4	8.2	9.0	6.5	7.7	7.3	6.4	7.4	4.0	4.6	6.8	5.4	0.1	17.8	42.9	
	ふつう	100.0 (1,261)	20.4	5.2	5.4	6.9	4.6	4.3	5.0	3.6	5.7	2.9	3.3	3.6	2.3	0.5	22.0	46.1	
	あまりよくない	100.0 (485)	20.0	4.7	4.7	5.6	3.9	5.2	4.9	5.2	6.0	3.9	4.1	3.9	3.9	0.6	28.2	43.3	
	よくない	100.0 (77)	13.0	3.9	5.2	6.5	3.9	6.5	6.5	5.2	5.2	3.9	3.9	3.9	3.9	1.3	33.8	45.5	
外出 の頻 度別	ほぼ毎日	100.0 (1,711)	20.9	7.4	7.8	9.1	6.4	6.8	7.5	6.3	7.4	4.8	5.3	6.4	5.3	0.4	19.0	44.8	
	週4日程度	100.0 (594)	22.4	5.4	6.6	8.2	6.6	5.9	5.6	4.4	6.1	2.5	3.2	3.9	3.9	0.5	19.7	44.9	
	週2～3日程度	100.0 (628)	21.0	4.5	4.3	4.5	3.7	4.5	3.7	3.0	4.0	2.7	3.0	3.7	2.7	1.0	21.0	48.6	
	週1日程度	100.0 (187)	13.4	3.2	2.1	3.7	2.7	3.2	3.2	2.7	3.7	2.7	2.1	2.7	2.1	-	22.5	57.8	
	月1日程度	100.0 (69)	8.7	1.4	2.9	4.3	1.4	1.4	1.4	1.4	1.4	1.4	1.4	1.4	1.4	-	33.3	55.1	
	ほとんど外出しない	100.0 (139)	4.3	1.4	1.4	0.7	0.7	-	1.4	-	2.2	-	-	-	0.7	0.7	-	18.0	74.1
地域 との つなが り別	弱くなっている	100.0 (913)	20.9	4.6	4.2	5.3	3.8	3.8	5.3	3.7	4.9	2.6	3.3	4.2	2.7	0.8	25.4	43.4	
	少し弱くなっている	100.0 (486)	27.4	8.4	7.0	9.3	7.4	6.4	5.3	4.7	7.8	2.7	3.3	4.7	2.9	0.2	17.5	41.2	
	変わらない	100.0 (1,489)	19.9	6.1	7.5	8.3	6.0	6.8	6.9	5.8	7.1	5.1	5.2	6.0	5.6	0.3	21.0	44.5	
	少し強くなっている	100.0 (86)	19.8	22.1	22.1	23.3	14.0	18.6	12.8	10.5	10.5	8.1	7.0	8.1	7.0	-	3.5	44.2	
	強くなっている	100.0 (47)	12.8	4.3	4.3	4.3	6.4	10.6	8.5	6.4	-	-	6.4	4.3	10.6	-	12.8	59.6	
	その他	100.0 (65)	18.5	1.5	4.6	4.6	1.5	-	-	1.5	-	1.5	3.1	-	1.5	3.1	36.9	40.0	

3 活動を始めたきっかけ〔複数回答〕

活動を始めたきっかけは、「友人・仲間の誘い」の割合が最も多く、37.8%

この1年間に趣味やスポーツ、地域活動などを行った人（1,550人）に、活動を始めたきっかけを聞いたところ、「友人・仲間の誘い」の割合が37.8%で最も高く、次いで「近所に自分の興味のある活動があった」が21.3%となっている。（図9-3）

図9-3 活動を始めたきっかけ〔複数回答〕－令和2年度調査との比較

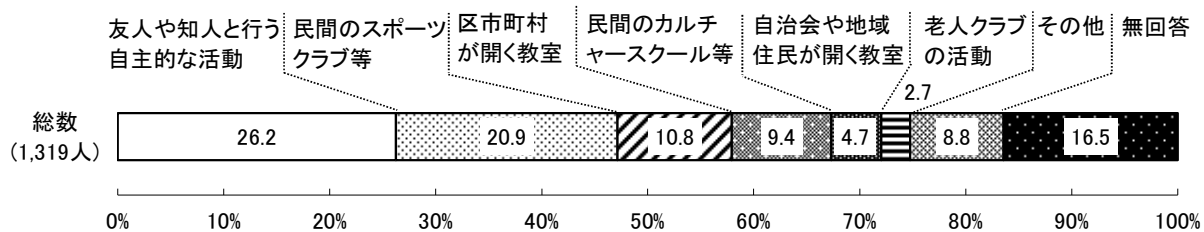


4 趣味・学習・スポーツ活動の実施主体

参加している活動は、「友人や知人で行う自主的な活動」の割合が最も多く、26.2%

この1年間に「趣味・学習・スポーツ活動」を行った人（1,319人）に、参加している活動の主体はどれか聞いたところ、「友人や知人で行う自主的な活動」の割合が26.2%で最も高く、次いで「民間のスポーツクラブ等」が20.9%となっている。（図9-4）

図9-4 趣味・学習・スポーツ活動の実施主体

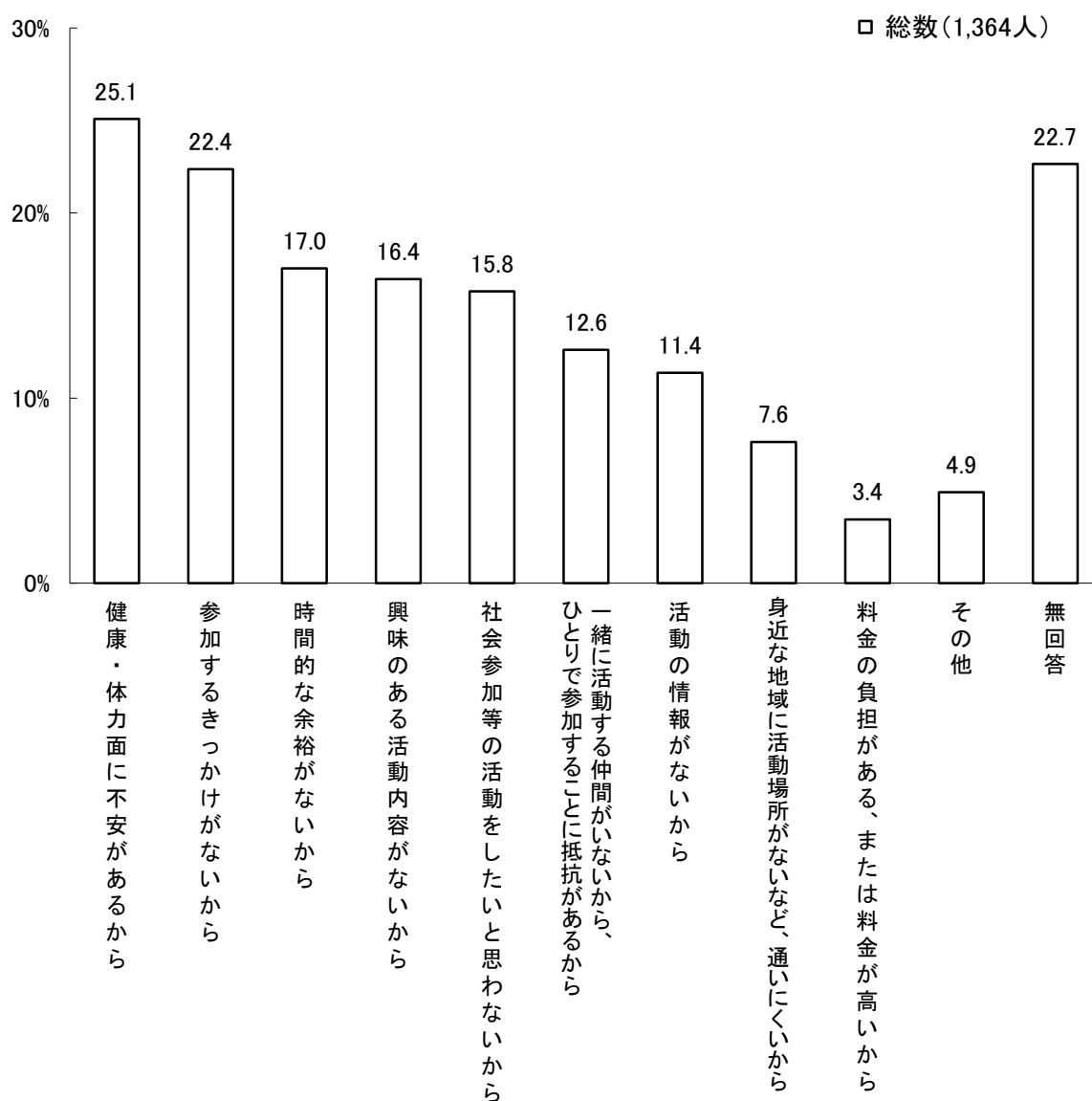


5 活動に参加しない理由〔複数回答〕

活動に参加しない理由は、「健康・体力面に不安があるから」の割合が最も多く、25.1%

この1年間に趣味やスポーツ、地域活動などの活動をしていない人（1,364人）に、活動に参加しない理由を聞いたところ、「健康・体力面に不安があるから」の割合が25.1%で最も高く、次いで「参加するきっかけがないから」が22.4%、「時間的な余裕がないから」が17.0%となっている。（図9-5）

図9-5 活動に参加しない理由〔複数回答〕



(1) 活動に参加しない理由〔複数回答〕－性・年齢階級別

活動に参加しない理由は、男性では「参加するきっかけがないから」の割合が最も高く、女性では「健康・体力面に不安があるから」が最も高い

活動に参加しない理由を性別にみると、男性では、「参加するきっかけがないから」の割合が 25.9%で最も高く、次いで、「健康・体力面に不安があるから」が 23.7%となっている。女性では、「健康・体力面に不安があるから」の割合が 26.5%で最も高く、次いで、「時間的な余裕がないから」及び「参加するきっかけがないから」が 18.6%となっている。

性・年齢階級別でみると、65～69 歳女性では、「時間的な余裕がないから」の割合が 38.9%で、総数の割合（17.0%）より高くなっている。（表 9-7）

表 9-7 活動に参加しない理由〔複数回答〕－性・年齢階級別

		総数	身近な地域に活動場所がない	興味のある活動内容がないから	抵抗があるから	一緒に活動する仲間がいないこと	料金の負担がある、または料金が高いから	時間的な余裕がないから	健康・体力面に不安があるから	参加するきっかけがないから	活動の情報がないから	社会参加等の活動をしたいと思わないから	その他	無回答
総数		100.0 (1,364)	7.6	16.4	12.6	3.4	<u>17.0</u>	25.1	22.4	11.4	15.8	4.9	22.7	
性・年齢階級別	男	100.0 (704)	7.8	21.4	13.1	3.0	15.5	<u>23.7</u>	<u>25.9</u>	13.4	18.3	5.0	19.0	
	65～69歳	100.0 (152)	7.2	23.7	14.5	3.3	24.3	12.5	30.3	16.4	17.1	4.6	11.2	
	70～74歳	100.0 (156)	11.5	27.6	11.5	3.2	22.4	26.3	30.1	16.7	25.0	4.5	10.9	
	75～79歳	100.0 (184)	6.0	23.9	15.8	2.7	13.6	25.0	28.3	10.9	17.4	4.3	19.0	
	80～84歳	100.0 (111)	8.1	15.3	17.1	1.8	4.5	22.5	27.0	11.7	16.2	5.4	25.2	
	85歳以上	100.0 (101)	5.9	10.9	4.0	4.0	6.9	35.6	6.9	9.9	13.9	6.9	36.6	
	女	100.0 (660)	7.4	11.1	12.1	3.9	<u>18.6</u>	<u>26.5</u>	<u>18.6</u>	9.2	13.0	4.8	26.5	
	65～69歳	100.0 (108)	10.2	17.6	15.7	6.5	<u>38.9</u>	23.1	24.1	14.8	14.8	2.8	10.2	
	70～74歳	100.0 (114)	10.5	16.7	10.5	0.9	30.7	23.7	22.8	14.0	14.0	5.3	13.2	
	75～79歳	100.0 (166)	7.2	11.4	17.5	6.0	21.1	24.7	23.5	7.2	16.9	6.6	20.5	
	80～84歳	100.0 (102)	7.8	7.8	12.7	6.9	6.9	28.4	23.5	11.8	12.7	2.9	30.4	
	85歳以上	100.0 (170)	3.5	4.7	5.3	0.6	2.4	31.2	4.7	2.9	7.6	5.3	49.4	

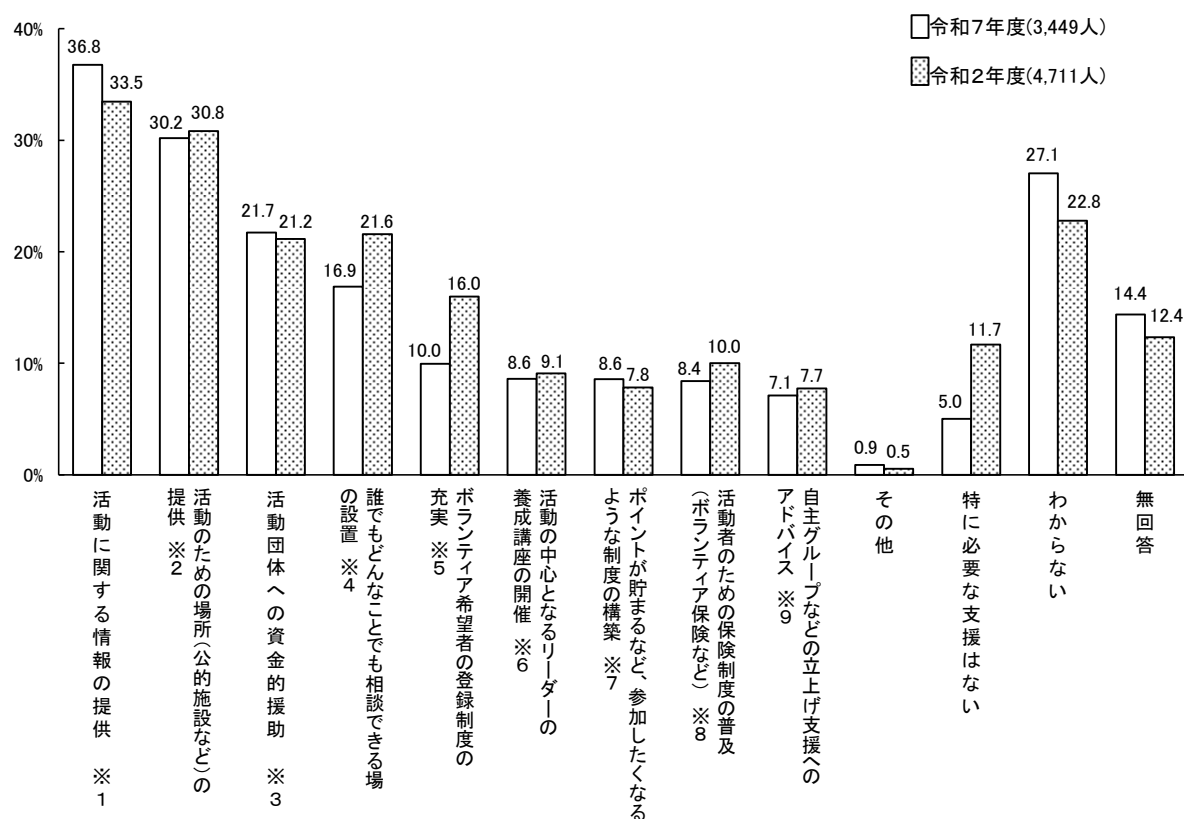
6 高齢者のボランティア活動などに必要な行政の支援〔複数回答〕

高齢者のボランティア活動などに必要な行政の支援は、「活動に関する情報の提供」の割合が最も多く、36.8%

高齢者が行うボランティア活動・地域活動・NPO活動をより盛んにするために必要な行政の支援について聞いたところ、「活動に関する情報の提供」の割合が36.8%で最も高く、次いで「活動のための場所（公的施設など）の提供」が30.2%となっている。（図9-6）

図9-6 高齢者のボランティア活動などに必要な行政の支援〔複数回答〕

—令和2年度調査との比較



（注1）※1は、令和2年度調査では、「活動に関する情報を提供する」としていた。

（注2）※2は、令和2年度調査では、「活動のための場所（公的施設など）を提供する」としていた。

（注3）※3は、令和2年度調査では、「活動団体に資金的援助を行う」としていた。

（注4）※4は、令和2年度調査では、「誰でもどんなことでも相談できる場をつくる」としていた。

（注5）※5は、令和2年度調査では、「ボランティアをしたい人が登録できる制度を充実させる」としていた。

（注6）※6は、令和2年度調査では、「活動の中心となるようなリーダーを養成する講座を開く」としていた。

（注7）※7は、令和2年度調査では、「ポイントが貯まるなど、参加したくなるような制度を作る」としていた。

（注8）※8は、令和2年度調査では、「活動者のための保険制度を普及する（ボランティア保険など）」としていた。

（注9）※9は、令和2年度調査では、「自主グループなどの立ち上げ支援のためのアドバイスを行う」としていた。